

# 桜樹会会報

第 3 1 号



平成9年5月

日本大学桜樹会

平成8年度 日本大学校樹会 全日本社会人大会懇親会 1996/9/7 北海道；網走





平成8年度 日本大学桜樹会 忘年会 1996 / 12 / 8 富士箱根伊豆国立公園；十国峠

# 目 次

初めての海外遠征 .....	顧問 遠藤 幸雄 .....	1
昔日 .....	3回卒 早乙女貞夫 .....	2
学校でてから30年 .....	7回卒 岩沢 稔 .....	2
体操競技に未来はあるか-オリンピック種目に生き残れるか.....	9回卒 今村 悟 .....	3
第30回ドイツ体操祭(Deutsches Turnfest)に参加しませんか.....	9回卒 今村 悟 .....	5
故郷(ふるさと)で自然を満喫.....	11回卒 伊谷 正一 .....	7
忘年会に参加して .....	13回卒 塚田 和茂 .....	7
卒業してから .....	14回卒 外山 宜男 .....	8
そしてだれもいなくなった.....	27回卒 新関 奈美 .....	9
総務 .....	32回卒 喜多川和也 .....	9
社会人一年目.....	37回卒 美崎 雅恵 .....	10
近況報告 .....	37回卒 吉田 義経 .....	11
1997男子国際審判員試験報告.....	25回卒 遠藤 幸一 .....	12
平成8年度事業および行事報告 .....		14
" 役員会報告 .....		15
" 競技会成績.....	34回卒 君嶋 孝之・38回卒 下河内洋平 .....	18
" 懇親会報告 .....		26
" 収支決算報告 .....		28
" 会費納入状況 .....		29
" 総会報告 .....		33
平成9年度事業および行事計画 .....		34
" 予算案.....		35
" 会費納入のお願いとシールの見方(領収書発行中止について).....		36
" 新入会員名簿.....		38
" 体操部行事予定(日本体操協会行事を含む).....		39
" 体操部役員および部員.....		40

# 初めての海外遠征

桜樹会顧問・体操部部長 遠藤 幸雄

第17回オリンピック・ローマ大会（昭和35・1960）の男子代表6名に選ばれたのは、大卒後、直ちに文理学部の体育助手として奉職し2年目だった。補欠なしの参加は、おそらく派遣費用の事情によるものに違いない。

ヨーロッパの北玄関といわれるデンマークの  
コペンハーゲンまでのフライトは、アンカレッジ経由で約32時間も要したと記憶している。理由はジェット化されていなかったからである。

日本選手団は予定を変更してコペンハーゲンで1泊したが、時差による機内での過食事と、狭い環境による運動不足のせい、すでに便秘の徴候が見られた。西洋式の風呂を初体験したのもこの時である。

選手村に入るまでの約2週間、消防学校の体育館と宿舎で世話になったが、西洋式トイレに慣れるまで、便座の上に器用に「しゃがむ」姿勢をとることもあった。その際、要注意はH<sub>2</sub>Oの跳ねっ返りを避けるために、膝の  
動作を以てコントロールしたりもした。

気分転換のために配慮してくれた、ナポリへの観光バス旅行（日帰り）も忘れられない。火山により消滅したといわれるポンペイ遺跡では、建造物、歩道と車道が区別された道路、水道施設、公衆トイレなど、古い年代を思うにつけ、文明の高さに驚かされる。あるボックスの前に立った時、ガイドが「中を見るのは男性に限る」との言葉に一層の好奇心をかき立てられた。中は男性の価値を決める手段

を示す絵が描かれ、そのシンボルが重さに耐えられる能力を測定しているものだった。

日本を離れて1回目の散髪は村内に入ってからである。理髪師としての技術も未知、会話も不十分となれば不安でもあった。始まって間もなく不安は的中した。何と「はさみ」よりもほとんどが「バリカン」での整髪作業、しかも「栄養が悪いと髪質が堅くなる」とまでいわれもした。恐らく髪質の堅い者にとっては、「人相が変わるほどに変えられては」の心境を味わっているものと推察したい。

さて、競技は団体戦で2.50差を以て好敵手、旧ソ連を破り、世界一の座につくことができた。全てが初めてづくしの小生にとり、それまで築き上げた諸先輩の実績は当然としても、実に機会に恵まれた、そしてラッキーなデビューだったといえる。それだけに、36年の時を刻んだ今も、カラカラ大浴場を活用した競技会場、太陽と噴水と遺跡の古都ローマは、昨日のごとくに忘れられない。

最後に恐縮ですが、紙面を拝借して新人体操部部長としての感想を述べたいと思います。

平成8年度から門脇前部長の後を引き継ぐことになりました。過去、選手として共に汗を流し、コーチ、監督を経験した者として、体操部を理解しているつもりです。

どうぞ、桜樹会の各位におかれましては、変わらぬご指導とご支援をお願い申し上げます。

## 昔日

### 3回卒 早乙女貞夫

今年もまた、新しい芽生えの季節が巡ってきた。春、五月。窓外のポカポカ陽気を見ると、思い出すことがある。

もう三十数年前のことだが、私が入学した当時の日大体操部には、この季節になると、その日は練習休み、親睦を兼ねた全員参加の「ピクニック」が恒例行事としてあった。日帰りで電車利用だから、当然近場、私の記憶にあるのは三浦半島の城ヶ島と奥秩父のハイキング。

思い出して、家にあるアルバムを広げてみた。いる、いる、なつかしい顔が…。服装は自由とはいえなんと下駄（げた）ばきもいるし、ムギワラ帽子姿も。参加全員で写した記念写真には、今は亡き人の笑っている顔がある。サッチャン（3回卒、坂本尚、昭和三十七年死去）にケン坊（4回卒、高橋健治、同四十五年）、ガチャ（同、吉井公恵、同年）がいる。また、今では住所不明、音信不通になった人の元気な顔もある。

キザないいかたをすれば、これも青春の一ページ、昔日の思い出だが、住所不明、音信不通者は「どこで、いったい何をしているのかなあ」と、つくづく思う。彼らに呼びかける手段、それは日大体操部のさらなる活躍と健在ぶりが第一で、続いて我が桜樹会のますますの発展ではないかと思う。

## 学校出てから30年

### 7回卒 岩沢 稔

『学校出てから30年、今じゃ会社の大社長』と歌のようにはいかず、新横浜で町工場の親爺をしております。2月中頃に会報原稿依頼が届きましたが、何かと忙しく今日は原稿締切前日になってしまいました。

桜が丘高校1年より遠藤先生の薦めで体操を始め、7年間諸先輩方から可愛がられ卒業した年の忘年会より毎年参加させていただき

ました。当時私を「忘年会男」と先輩よりユニークなニックネームを頂戴しました。社会に出て仕事に家庭に追われ、試合の応援や桜樹会の集まりにもなかなか参加できず、せめて年1度の忘年会だけは出席しなくてはという謂れからです。3人の子供も成人式を終え、2人の娘は国士舘大学体操部には入り小林先生の指導を受け、長女は昨年春に社会人となりました。2人の娘が小学から大学まで体操を続けたおかげでインターハイや国体、東日本インカレ、全日本インカレなど関東地区や、遠方では富山、愛知など応援に出かけ、その都度、先輩や後輩、同期の桜と会える機会増えました。

今年の大阪国体に続き、来年、第53回国民大会はご当地神奈川県で、かながわ・ゆめ国体“おお汗こ汗”が開催されます。私も微力ながら体操協会のお役に立ちたいと思っています。また桜樹会員の皆様にお会いできることを楽しみにしております。

近年では労働時間の短縮化が進み、余暇の時間が増え、15年前より子供たちの体操指導を始めました。クラブの名前は御成マツクラブで、26年前、御成小学校の先生が毎週土曜日、マットの好きな子供たちを何人か集めてスタートしたクラブで、現在では鎌倉市内外の十数校より部員が集まり、主に床運動、跳び箱、平均台、リズム体操などを行い、年間行事としては、夏休みの丹沢キャンプ、成小地区市民運動会、クリスマスお楽しみ会、餅つき大会、藤沢市秋葉台文化体育館での神奈川県児童体操演技会、鎌倉市体育館での最後の年間行事、子供たちにとっては1年間の練習成果を披露する発表会などが行われます。3月23日の日曜日に第26回発表会が盛大に行われ、6年生11名ほか41名が元気に演技をし、大きな拍手を受けました。6年生は一人ひとり、床、平均台の演技を行い、よい思い出を胸に卒業していきました。中学に入学すると公立中学では体操部がなく、体操を続けるこ

とができません。そんな子供たちに、毎週水曜日、市内の第一小学校にて鎌倉ジュニアクラブという体操クラブを開いています。御成マツクラブ員の希望者、中高生を対象に夜6時半より9時まで汗を流しております。週1回では技術的になかなか上達せず、レベルはかなり低いのですが、子供たちも指導者も体操大好き人間の集まりです。長年、子供たちを指導していますと、いろいろな子供と出会い、教え教わり、自分自身の人間形成に役立ち、指導料はいただけませんが、体が動く内は辞められそうにありません。体操以外に本年度の目標として挨拶の徹底をあげ、6年生を中心に指導していき、最初は声が小さく、恥ずかしそうにしていたのですが、2ヶ月ぐらいでしっかりできるようになりました。子供たちのために、体操も、それ以外のことでも一生指導していきたいと思っています。

## 体操競技に 未来はあるか

ーオリンピック種目に生き残れるかー  
9回卒 今村 悟

アトランタオリンピックは終わったが、日本のスポーツ界が、慢性的な旧態体質を未だ脱皮できていないことを、世間に示した大会であったと思われる。

特に体操競技においては、1960年代～70年代にかけての栄光を求めすぎ、根本的な問題点を未だ理解していないように思えてならない。しかし、世界の体操界の現状、方向を分析してみると、非常に多くの問題を抱えており、深刻な状態にあると思える。果たして、体操競技に将来性はあるのだろうかと感じざるを得ない。そこで私は、今回様々な問題点について検証してみたい。

体操競技は、第一回のオリンピック大会から、正式種目として実施されており（女子は1928年の団体競技が最初、今日の形式としては1952年から）、陸上、水泳と並ぶ人気種目

である。しかし、この人気にも陰がちらつきはじめた。国内大会のテレビ放映はめっきり減り、NHKでさえ全日本を放送しなくなり、NHK杯のみ中継している状況となってしまった。原因はまず日本が弱くなったことであるが、それ以外にも多くの問題が原因しているように思える。

今日の競技スポーツは、仕事や勉強の片手間にできる状況ではなくなった。競技スポーツを専門に行なうという、セミプロやプロでしか世界に通用しなくなったのである。各競技が専門化しすぎており、小学校いや幼稚園から専門とした英才教育が必要となっている。体操、水泳、フィギュアスケート等が特に問題となっている競技であり、野球、バレーボール、バスケットボール、サッカー等の球技も急速に低年齢化が進んでいる。子供の発育発達に影響を与えていることは確実である。そして、競技スポーツのピークが十代となっているのは体操、水泳の女子競技である。この傾向は他の競技に波及していくことは確実で、近い将来多くの女子競技は、世界のトップ選手が十代によって独占されるだろう。また、男子においても徐々に進行しつつあり、体操、水泳等は二十歳前後が頂点を極めており、他の競技も同じような低年齢化の傾向がみられてきた。

体操、水泳教室が各地にオープンし、幼稚園児や小学生の参加が増加する傾向にある。欧米型のクラブ経営が徐々に浸透しはじめ、競技スポーツ分野で成果をあげてきているが、その反面、競技スポーツの低年齢化と専門化を促進していることは歴然たる事実である。体操は特に専門化が進みやすい競技で、高校から体操を始めようとしても、現在の体操の技術レベルからすれば、一流選手になること不可能とって良い。

体操競技の高度な技術要求は、施設や器具の近代化による環境の変化と無関係ではない。ピットに代表される練習施設や補助器具の整

備は、体操の技術練習を根本から変化させた。子供のうちから高度な技を、けがの心配をせずに練習することができるようになり、例えば、けあがりができなくとも二回宙返りが可能となった。それは、採点規則の改定と相まって子供たちの高技術の習得が進んだ。子供の体重、身長、柔軟性の関係にみられる補助の軽減、冒険心が大きく作用しているように思える。また、科学機器の導入による技術革新は、それまでの経験による習得から、合理性に富んだ練習へと進んだ。しかし、子供たちの身体負担を極端に増やし、関節、骨の成長に支障を与えているといえる。

選手により高度な技を求めることは、それだけ選手に負担をしいり、常に新技の開発を要求することになる。それは選手寿命を極端に短くし、体操の人気に必要なスター選手の搬出を拒むこととなる。二年間くらいしか頂点を極められず、世間に知名度が知れ渡るときには限界がきており、下降状態となっている。新技を自分の演技に取り入れて、試合で使えるようになるのに、早くて一年以上かかることはみなさんが知っている通りである。

器具が新しくなるということは、各大学、クラブは器具を購入しなければならない。しかし、中高校や小さなクラブ等は器具を毎回購入できない。一つの器具が百万円単位もするからである。新技の開発に、ピットが大きな役割を果たしているが、このピットを建設するとなると莫大な費用が必要になる。しかもそれに付随した用具も必要で、これが結構高額である。

つまり、高度で危険を伴う技術は何をもたらずかといえば、競技人口の減少、施設、器具の高額化による学校体操競技の限界をまねいたのである。日本は学校制度の中のクラブ活動によって、今日のスポーツの基本形が成立している、世界でまれな組織体型を持っており、世界各国から非常に羨望されていた。だが時代は大きく変わり、世界各国が、オリ

ンピックや世界選手権等での勝利第一主義を掲げ、英才教育が世界の主流となった。日本もやっと対応できる体制が整ってきたが、世界とは20年くらいの差があるように思える。

日本が世界に遅れをとったのは以上のことが原因と思われるが、しかし、今日の体操が世間にソッポを向かされている最大の要因は、芸術性の欠如である。

体操競技をドイツ語でクンスツトウネン(Kunstturnen)というが、Kunstとは芸術という意味を表している。ちなみにフィギュアスケート(Eiskunstlauf)も芸術の言葉がついている(フィギュアスケートは過去に宙返り論争があり、禁止を決定した。現在行われているのはショウのみである)。

このことからわかるように、体操は芸術性を重視して生まれ、人々に感動を与える競技でなければならない。

人間によって採点されることを、最大の特徴としている体操競技。タイムや高さ、距離等を争う他の競技と違い、技術力の高さや正確さはもちろんのこと、心に残る感情や感動の表現を、人間が採点することで順位が決定するのである。

しかしながら、今日の体操競技は難しい技ばかりを要求しており、演じている選手がサーカスの一団か、機械が演じているのではないかと思われることが多々ある。とても人間技と思えないことをいとも簡単に演技する選手たち。特に女子においてはひどい状況である。14-15歳の少女がロボットのように演技しているとしか思えない。彼女らの演技に、私は優雅さや魅力を感じたことはない。感情の表現がまるでないのである。15歳前後の少女選手に、それを期待するのが間違っているのかもしれない。男子選手もその傾向があり、非常にサーカス的で、引き寄せられるような演技がなく、機械的である。

なぜこのような体操になったのだろうか。それは採点規則の配点変化に起因していると

思われる。

1975年の男子採点規則改訂により、初めて加点方式が導入された。難度(3.4)、構成(1.6)、実施(4.4)、加点(0.6=決断性、独創性、熟練性各0.2)の配分である。1985年には、難度点の引き上げと、D難度の導入(個人総合、種目別のみ=1D3C2B4A)である。難度(4.0)、構成(1.0)、実施(4.4)、加点(0.6)となり、1993年の改訂では、難度1D2C3B4A(2.4=D-0.6, C-0.4, B-0.2, A-0.1)、特別要求(1.2)、実施(5.4)、加点(1.0)になった。しかも、E難度が設けられたが、難度要求にはいれられてなく、加点・特別要求が設置されるという、まったくのわからない状態となってしまった。つまり、より難しい技の評価へと採点規則が変わったのである(女子の採点規則の改定も同じような傾向がある)。

ウルトラCからD、Eへと進み、果たしてF難度に近い将来生まれてくるのだろうか。F難度が出現する前に大改革を要望する。それは採点規則の改革、とりわけ芸術性の評価を重んじる配点と、新種目の開拓(特に女子競技の変更)が、FIGの重大な緊急課題であると思う。今の状況は、FIG自身が自分で自分の首を絞めているとしか思えない。

体操競技が、円熟期から変革期に入ったこと、時代に対応する、または対応できる競技にならなければ、オリンピックからはずれる可能性が十分にある。世界の人々から今日の体操が共感を受けているとは思えない(特に女子体操)。関係者はそのことを真摯に受けとめなければならない。

みなさんの反論、意見をお待ちしています。  
<参考文献>

野々宮徹著 体操競技にみる近代原理—より高い達成性を指向する規則と器械—

## 第30回ドイツ体操祭 (Deutsches Turnfest) に参加しませんか

9回卒 今村 悟

第30回ドイツ体操祭が、1998年5月31日—6月7日までミュンヘンMünchenで開催されます。このドイツ体操祭は、130年以上の歴史ある大会です。

ドイツ体操祭の歴史と組織を簡単に説明します。

ドイツ体操祭は、1860年コーブルクCoburgにおいて第1回大会が開催された。ヤーンF. L. Jahnは1811年ベルリンのハーゼンハイデHasenheideに初の体操場を開いたが、50年後には各地に体操Turnenが普及した。ヤーン死後(1852年)の1860年カレンベルクKallenbergとゲオルギーGeorgiiが「体操・青少年祭」を呼びかけた。同年6月17、18日970名が参加して第1回大会が開催された。第2回大会以降ドイツ各地で開催されたが、戦争の影響(対デンマーク・オーストリー・フランス・第1・2次世界大戦)や戦勝記念大会等ナショナリズムに利用された開催が多くなった。特にヒトラーは、ベルリンオリンピック同様、体操祭を大いに利用した。1933年第17回シュツツガルト大会、1938年第18回ブレスラウ大会は、ナチスによって徹底的に利用された大会となった。

第2次大戦後東西ドイツが誕生した。旧西ドイツは、1948年第19回大会をフランクフルトFrankfurt/Mで開催した。そして新しい組織が必要となり、1950年ドイツ体操連盟DTBが誕生した。ドイツ体操連盟(以下DTB)は戦前の反省をふまえ、政治的には中立の立場を貫き、新しいDTBの歴史が始まった。

ハンブルクHamburg(20回1953年、29回1994年)、ミュンヘンMünchen(21回1958年)、エッセンEssen(22回1963年)、ベルリンBerlin(23回1968年、27回1987年)、シュツツガルトStuttgart(24回1973年)、ハノーファー

Hannover (25回1978年)、フランクフルト Frankfurt (19回1948年、26回1983年)、ドルトムント/ボーホムDortmund/Bochom (28回1990年)大会を開催した。体操祭は3-5年の周期で開催されるが、DTBの行事、国内の行事、開催地の希望によって決定する。

DTBには、20の州体操連盟(行政州は16)+大学体操連盟Akademischer Turnerbundが登録されている。この州体操連盟主催の体操祭 Landes Turnfest、その下部組織の郡体操連盟主催の体操祭Gau Turnfest、最下部組織の地域体操連盟主催の体操祭Bezirks Turnfestがそれぞれ行われており、体操祭はドイツ国民にとって非常に重要な位置づけとなっている。ドイツ体操祭には、連邦首相、連邦大統領が出席して開閉会式が行われることから、重要さがおわかり頂けると思う。

DTBの登録人数は約430万人、サッカー Fußballの530万人に次ぐ第二の団体で、登録クラブ数は1万9千となっている。

このDTBでは、体操競技に限らず多くの種目が行われている(これは体操の歴史と深い関係があるが今回は省略する)。

1)体操競技Kunstturnen 2)新体操 Rhythmische Sportgymnastik 3)トランポリン Trampolinturnen 4)オリエンテーリング走Orientierungslauf 5)ラート(鉄輪フープ)Rhönradturnen またドイツ独特の球技もある。6)ファーストボールFaustball 7)プレルボールPrellball 8)リングテニス Ringtennis 9)コルプボールKorbball 10)コルフボールKorfball 11)バレーボール Volleyball 12)シュロイダーボール Schleuderballspiele 13)ドッジボール Völkerball 14)インディアカIndiaca。そして各競技の混合種目も存在する 15)各年齢による選択(種目. 規定. 自由)体操競技 Wahlwettkämpfe、16)ヤーン競技(体操. 水泳. 陸上)Jahnwettkämpfe、14)フリーゼン競技(射撃. フェンシング. 水泳. 陸上)

Friesenkämpfe。陸上、水泳(飛び込みを含む)、フェンシング、エアロビック等の単独競技も行われている。

体操祭では、上記競技の他に、体操祭特別競技、ダンス、音楽隊の演奏、トリム、ハイキング、スポーツショー、ダンスパーティー、体操方法ショー、市内行進が行われます。11歳から参加可能で、各州の文部省は公式行事として認可しており、臨時列車が運行され、毎回10万人以上の参加がある。参加者の大部分は、学校の教室やキャンプ場に寝袋とエアーマットを持参し宿泊する。閉会式(6月6日)のオリンピックスタジアムは、体操・スポーツクラブのシンボル旗1万9千本で埋めつくされるでしょう。

60歳を越える選手が(80歳以上の人も参加)、大体育館の何十台の鉄棒や平行棒、鞍馬、跳馬、吊り輪等を行っている光景を見れば、器械体操に対する考え方がきっと変わると思います。ドイツ人の体操に対する親しみや楽しみ方は、生活の中に今も生きており、体操の原点をつぶさに見ることができるでしょう。日本の器械体操は競技のみ、しかし年をとっても体操を楽しむことができ、生涯スポーツとしての器械体操が、非常に価値ある種目であることをきっと理解してもらえらると思います。

興味のある方、詳細について知りたい方は、今村まで TELください。

尚、私は参加しますので、ご希望の方がいれば一緒に申し込みます。

参加の最終申込みは、1998年3月1日ですので、1998年1月までにお願ひします。

今村悟 〒621-01

京都府亀岡市東別院町神原2-12

TEL 0771-27-3714

ふるさと

## 故郷で自然を満喫

11回卒 伊谷 正一

如月、弥生は宮仕えの小生にとって定例行事ともいえる繁忙期となる。来期の事業計画書策定と当期の決算処理に追われる日々が続き、新年度は安堵感に浸る間もなく、人事異動に伴う挨拶回りの対応に追われることになる。

一方この時期は、青森県内各地で新入社員教育が集中する時期でもある。バブル景気の崩壊後、大都市周辺企業での新卒採用の失控傾向のため、地元で職を求める若者が増加してきている。

これまで、若者の定住に期待しながら、作業環境や福利厚生面での改善に努めながら、必死の努力を行ってきた地元企業にとって、若返りのチャンス到来の好機として、企業活性化への期待を寄せている。

こうした企業の振興に従事している小生にとって、県内企業の、経営者や従業員に接する機会が多いことから、様々な悩みを耳にする。若者の本音は、「高額給与と都会地への憧れ」が大勢を占めているが、Uターンによる中途採用者によれば、「確かに地元企業との給与格差はあるが、都市における物価高、特に住居に占める支出割合は、青森とは比較にならないほどの高額な傾向にあり、華やかへの憧れは理解できるが、生活は決して楽なことではない。まして家族サービスのための海や山へのレジャーともなれば、相当の出費を覚悟しなければならない。むしろ青森へ帰ってきてからの方が貯金が増えた」と都会地への就職に憧れる若者を説得する集会も各地で聞かれた。新入社員の教育時期に、こうした集会が持たれるのも、地方ならではの風物なのかと、何やら複雑な心境の今日この頃です。

この時期は文理学部の桜が咲いていたと記憶しているが、青森はこの時期でも町中の至

る所で残雪が見られ、休日ともなればスキーを搭載した車が山に向かい、ゲレンデで一足早い、カラフルなウェアの花が咲き揃う。

幸いにも、自然環境に恵まれた青森では、中心部から車で15分も走れば、家族向けのゲレンデがあり、さらに15分で山岳コースで知られる、八甲田スキー場に到着します。

雪国育ちの小生にとって、今でもスキーシーズンが到来すると、休日を待ちわびる日が続きます。ニュースで見る都会地周辺のスキーヤーの平均年齢より、青森のスキーヤーの年齢層が若干高いのは、何も小生の責任ではなく、スポーツに年齢はないと主張する、自称「まだまだ若い、雪だるまと浜焼けチーム」(昭和20年から25年生まれで、組織されたスキーとスキューバ愛好会)の面々のせいでもあるのだ。

来たれ若者よ(特にスポーツ指導者)、自然に恵まれた青森へ!

## 忘年会に参加して

13回卒 塚田 和茂

12月7日8日の両日、恒例になった忘年会が熱海「貫一」で行われました。参加者は例年通り30名弱でしたが、今回は早田先生の呼びかけもあり、若手の名倉、西川、君嶋君が、また、女性では長澤さんが参加、大変盛りあがりのある会となりました。東京での会議のため宴会の出席は無理と思われていた早田先生も途中から加わり、貫一自慢の料理とお酒であつという間の一次会でした。二次会はカラオケ、ホテル一階のクラブに全員集合。歌は皆なかなかのもの、にぎやかな時を過ごしました。特大グラスにブランデー1本をあけてまわし飲みした、あの味は忘れられません。そのあとも宴は夜遅くまで続けました。

翌日は快晴、所用で帰られる人達と別れた一行14名は一路十石峠へ。ケーブルカー終点の展望台からみる富士山、相模湾の素晴らしさは感動しました。昼食はもちろん沼津港名

物「双葉鮎」。史朗君いわく「ここのスキミはちょっと食べられませんよ。何と言ってもカマのトコを巻いたものですからね」、おっしゃる通り美味でした。他にも新鮮な海の幸を沢山、且つ飲んで、時間を忘れるほどの盛り上がりでした。解散は新幹線の三島駅、

「会우는別れのはじめとは・・・」の言葉通り、「お世話様でした」、「また」と交わす別れのあいさつの中にも一抹の寂しさがありました。来年の再会を約束しての別れです。お疲れ様でした。

最後になりますが、「貫一」をお世話いただいている小俣先生には、感謝の気持ちでいっぱい입니다。また、三島の幹事、後藤君、名倉君、そして三宅先生、本当に有難うございました。

「皆さん、来年も「貫一」でお会いしましょう！」

## 卒業してから

### 14回卒 外山 宜男

昭和48年3月、14期生は卒業した。思えばこの学年は入学式すら行わなかった唯一の学年なのである。4月からは社会人、もう甘えてはいられない。この頃同期の仲間はほとんどが学校関係に就職していった。私もその一人。縁あって現在勤務している日大高校に就職した。学生気分が抜けなままの1学期が始まる。朝1番に行き、掃除とお茶の用意をして先生方の来るのを待った。日大体操部にいたお陰で、これ位のことは何の苦でもなかった。日が経つにつれて色々な行事が出てくる。校外ガイダンス、合宿、林間学校、スキー学校などと盛りだくさんなスケジュールである。1番若かった私は、ほとんどの行事を手伝わされた。そしてそれが今でも生きている。そこで学んだことは多い。人付き合い、時間の使い方、生徒たちへの指導法など様々である。中でもスキー学校は歴史があり、平成9年度で47年目になるそうだ。北海道生

れの私にとってこの行事は最高に活躍できる場でもある。生徒をバスに乗せて長野まで行くのだが、高速道路がなく、R17と18を使い10時間以上かけて行くわけである。今思うと「よくやっていたな」と思う。そして、スキー人口の増加と宿泊場所のサービスの低下により長野を追われ、現在は福島県でスキー学校を行っている。しかし不思議なことに、どこに行っても前日まで雪不足のゲレンデが、日大中学が行く日になると大雪が降り始めたことが何度もある。これは本当に不思議な現象である。もちろん全国的に雪不足で2度中止になったことはあるのだが、それ以外には様々に救われているゆるラッキーな学校だ。体操部時代はスキーを1度もやらなかったと思うし、それほど好きではなかった。それを開眼させてくれたのが日大中学、高校なのである。多くのOBの方々が各学校でスキーの指導に当たられている話しはよく耳にするし、実際に先輩の鉄仮面という人と同期の中島君とは偶然にスキー学校同士であったこともある。世の中広いようで狭いものである。その他にも様々な経験をしてきたが、それを生かせるか生かせないかが今後の課題であろう。まだ46歳。やらなければいけないことは沢山あると思うが、今は「生徒中心」に物事が動くように努力しようと思っている。もちろん経験を生かし、研究しながらやらなければいけない。私はこの学校のカラーに染まりきっていると思うし、そうでありたい。卒業してから今日まで育ててくれたのはここなのだから。人間は色々な経験をして大きくなっていくものである。それを生かされたかどうかは、もう少し年をとってからじゃないとわからないと思う。体操部で打ち込まれた精神力を生かし、今後も日々努力を続けていきたい。

## そしてだれも いなくなつた

27回卒 新聞 奈美(旧姓 伊藤)

私たち日大体操部第27期生が、期待と不安に胸を膨らませながら合宿所生活をスタートさせたのは、昭和57年の3月のことでした。合宿所ではとまどうことも多く、掃除に始まり掃除に終わる毎日でしたが、出身はそれぞれ異なる同じ18歳の女子四人は、お互いを励まし合いながら、慣れない環境の中で共に頑張っていこうとしていました。

そんな私たちに最初のショックが襲ってきたのは合宿所生活が始まって間もない3月末のことでした。同郷のSさんが急に私にこんなことを告げたのです。

「父がどうしても国立大学に行けというので帰らなくちゃいけないの」

それを聞いた私の心の中には、一番の話し相手が去ってしまう寂しさだけがこみ上げていました。しかし、彼女の事情を考え、仕方ないと納得し、彼女を送り出したのです。

その後、合宿での仕事や練習に励んでいた私たちに第二のショックが襲ってきたのが6月頃。残っていた三人のうち一人であるTさんが、腰を痛めて休部を余儀なくされたのです。正直言って私はその時、合宿所から解放され、普通の大学生になれる彼女をうらやましく感じました。逆に残された私たち二人は合宿所生活の負担が重くのしかかってきたのです。それまで四人でやっていた仕事を二人だけでやるのは不可能でした。結局、先輩たちの手を煩わせなければならなくなり、今でもあの時の先輩たちには申し訳なく思っています。

ところが、それからしばらくして2度目の春を迎え、2年生になって間もなくのことでした。唯一同学年で残っており、1年間苦勞を共にしてきたIさんが、家庭の事情のために実家に戻るようになったのです。こうして私の同期生は一人もいなくなってしまうし

た。このような立場になり、私は上級生としての責任の重さを一気に背負うことになりました。後輩である1年生を指導しなければならなかったこと。しかし、たった一人ではその指導にも限界があること。そんな「責任」という2文字を痛感する度に、「同じ苦しみを分かち合える同級生が残っていればなあ」と思うのでした。そしてそんな時に、常に頭に浮かんだのが「そしてだれもいなくなつた」というフレーズでした。私一人が四人分の仕事をしなければならない。逃げようにも逃げられない、その厳しさは私の心の中に「現実」として迫ってきました。なぜ私だけが・・・。

結局、私はその後3年間を何とか乗り切り、無事卒業。大きな安堵感に包まれた瞬間でした。しかし、今考えると、どれほど先輩に支えられ、後輩に助けられながら自分が活動してきたのか、自分の感じてきた厳しさ以上の思いやりにちゃんとしたお礼ができていたのか、そんな気持ちになっています。改めて、この場を借りて迷惑をおかけした先輩方や後輩たちに「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたいと思います。そして、辛い時、苦しい時、常に見守ってくださった先生方に心より感謝申し上げます。苦しいことはたくさんありました。しかし今、「日大でよかった」とはっきり言えるのも苦しいこと以上に大切なものを手に入れたからだと思っています。本当にありがとうございました。

## 総務

32回卒 喜多川和也

私が日大体操部に在籍した4年間は、全日本インカレ優勝3回、4年生の時には、全日本選手権に初優勝と、まさにその全盛期でした。そんな中で、私は4年生の時に総務を務めるという貴重な経験をさせていただきました。

私は、総務を務めるに当たって、まずチームの目標「全日本インカレ優勝」を達成する

ために私ができることは何かを考えました。そして私は2つの答えを出しました。1つは、まず試合や練習に選手が安心して臨めるように、そして集中できるようにするという事です。例えば、試合会場への交通手段、試合時間、食事の時間などのスケジュールや宿泊施設の部屋割りなど、とにかく細かく、わかりやすく、確実に伝えるためにワープロで作成し、それをコピーして全員に配りました。当たり前のことのようにですが、選手が試合や練習以外のことにはできるだけ気を遣わないで済むようにと、かなり細かいところまで指示しました。

またもう一つの答えは、「全日本インカレ優勝」という目標のもとに部員をまとめるということでした。私は信頼を得られるようにと、何事にも気を配って完璧にこなそうと努力しました。おそらくみんなには細かい人間だと思われていたに違いありません。しかしながら、同期の者ならわかると思いますが、実際にはかなりアバウトな性格です。

そんな思いを胸に総務の仕事に就いた私でしたが、大切なことを気づかせてくれることがありました。確か12月頃だったと思います。当時2年生の橋本和雄君が練習中にアキレス腱を切ってしまったのです。私は何とかしなければならぬと、気ばかりが焦っていました。その時、梶山先生の一言「おまえは何を焦っているんだ」。この時私はハッと我に返りました。上の者が焦っていると下の者は不安になることを身をもって感じたのです。これ以来、選手の前では疲れた顔や不安な表情はできるだけ見せないように心掛けました。しかしながら、人間だから愚痴を言いたくなるときもありました。いつも私の愚痴を聞いてくれたのは、同期の遠藤慶君でした。彼とはほとんど毎晩のように飲み明かしていたような気がします。

一番悩まされたことと言えば、やはり選手の怪我でした。土浦合宿が終わり文理学部の

体操場に戻って最初の練習中でした。その年のレギュラー入りが確実だった田中佳昭君がゆかで首の骨を折ってしまったのです。かなり危険な状態でしたが、奇跡と言っていいほど順調に回復し、翌年には学生コーチを務めるほどでした。東インカレではポイントゲッターの竹田盛勝君が平行棒の着地で、膝の靭帯を切ってしまい、惨敗に終わりました。

私は、正直言って、この時点で全日本インカレの優勝はもう無理だと思っていました。しかし、天は最後に我々の味方をしてくれました。この年からインカレの規定の日程が、前年の成績に関係なくくじ引きで行われるようになったのです。くじを引いたのは、あのアキレス腱を切った橋本君でした。彼は、最終班のゆかからと言う絶好のくじを引きました。宿敵日体大は、一つ前の班でした。私はこの時「いける」と思いました。

日大はいつも通り、規定重視で練習を積んでいました。日体大は自由重視で、その差は歴然としていました。規定を終わって3点以上の差がつかしました。勢いに乗って、自由でもその差を守りきり、我々は念願の「全日本インカレ優勝」を手にすることができました。本当に嬉しかった。チーム一丸となってみんなで勝ち取った勝利でした。

この貴重な体験をさせてくれた日大体操部、ご支援くださった先生、OBの方々、そして当時の部員の皆様に心から感謝していただきありがとうございます。

## 社会人一年目

37回卒 美崎 雅恵

私は、日本大学卒業後、和歌山県体力開発センターの指導主事として社会人一年生を過ごしました。一年目ということもあり、何かと初めての経験で戸惑うことばかりでした。その一つに社会人大会出場があります。学生の頃では一緒に試合に出場することのできなかった先輩方と、社会人として試合に出場し、

尚かつ楽しくできるというこの大それた体験をうれしく思っています。これもひとえに皆様方の多大なるご支援のおかげです。本当にどうもありがとうございました。

## 近況報告

### 37回卒 吉田 義経

大学を卒業して1年。この1年は、学生から社会人への生まれ変わり、今までの体操中心の生活から仕事中心の生活へと移った大きな転機の年であります。体操に対して大きな比重を置いていた私の生活は、一転して仕事に対して大きな比重を置くように変わりました。とは言っても、学校と体操に関わっていくことには変わりはないのですが・・・。

そんな中で、私の教員生活は、特殊学校からスタートしました。白樺高等養護学校。北海道で最大規模の高等養護学校で歴史もあります。私のような何もわからない特殊教育の素人が、いや、教育の素人が、いきなりこのような伝統校で実践するとは・・・。まるで体操競技を知らない者が、日大体操部に入るような、全くゼロからの出発です。

しかし、この1年、あっという間に過ぎてしまいました。教わる立場から教える立場へと変わるのだと思っていたのですが、実際はそうではありませんでした。先生方から教わり、そして生徒たちからも教わりました。初めて生徒と対面して私は、どの子も挨拶をしっかりしてくれる。それに、駆け引きのない行動や素直な態度に出会って、「純粹」という言葉を感じずにはいられませんでした。

普通高校の体育担当だと思っていた私。体操部があればよいのに・・・何て言う甘い考えでした。それが、養護学校の窯業作業（粘土）を担当しているのです。お皿や珈琲カップ、一輪挿しや花瓶等々、十数種の製品を製作しました。製品の形になった粘土を窯で焼き、釉薬をかけ、色を付け、さらに高温で焼き、砥石をかけて製品を完成させます。それ

らを学校祭で販売します。一つの作品を完成させるまでにかかる時間や手間。これらが大変なほど、できた時の喜びが大きいのです。苦勞してできた技の方が、できるようになったときの喜びが大きいと同じではないでしょうか。今まで関わったことのない知的障害者や、ほとんど扱ったことのない粘土。さらに1週間24時間の授業数など、普通高校とはかなり違うところがあります。しかし、特殊教育でしか味わえられないこともあります。勤務して半年ほど経った頃感じたことなのですが、私が担当していた生徒たちしか比較できませんが、生徒の色々な部分での成長が、個人差はあるにしても感じられるようになったのです。それからは、私の中で何かが変わってきました。反復して繰り返すこと（習慣づけること）によって、徐々にできるようになるかもしれないと言うのが自分の中にあり、生徒と接することができるようになってきました。生徒と接していて、最初は言葉が理解できなくて先行き不安だったのですが、徐々に不明瞭な言葉の生徒でも、何を言っているのか、何が言いたいのか、大体、理解できるようになってきました。その他、まだまだ私を感じ、生徒たちから学んだことは山ほどありますが、この辺で筆を止めます。

この1年間、私は何か成長したのだろうか。1年や2年では教師なんて語れません。まだまだ38年間のうちの1年間が過ぎたばかりです。今年度からは、新入生の担任になりました。これからも皆様方の助けを受けながら、先生方や生徒たちと協力して頑張っていきます。

# 1997男子国際審判員試験報告

25回卒 遠藤 幸一

平成9年1月24日から26日の3日間、代々木にある国立オリンピック記念青少年総合センターにて、第Ⅸ期男子国際審判員認定試験が開催されました。本会からも7名が受験し6名が合格しました。以下、覚えている範囲で、その理論問題を翻訳して（英語ではほとんど覚えていない）示したいと思います。なお、問題の後に示した（ ）内は、その解答例です。

1. 採点票とコンピュータに入力された得点が一致しない場合、どちらを正しいと判断するか？（コンピュータに入力された得点）
2. 選手の不規則な態度に対する減点は誰が行うか？（主審）
3. B審判4名の大会において、中間2つの点数の平均が0.55~1.00にある場合、その2点の開きは何点まで認められるか？（0.3）
4. 採点要素の配点は？（難度2.40、特別要求1.20、加点1.40、演技実施5.00）
5. 演技が6A3B1C2Dの場合の難度に対する減点は？（0.0）
6. より低い難度はより高い難度を補えるか？（補えない）
7. 倒立で6歩歩いた場合の減点は？（0.6）
8. 力技を振動で行った場合の減点は？（0.1~0.2）
9. 静止技における正しい姿勢からの逸脱に対する減点は？（15°まで：0.1、16°~30°：0.2、31°~45°：0.4、45°を越える：無価値）
10. 倒立における正しい姿勢からの逸脱に対する減点は？（16°~30°：0.1、31°~45°：0.2、45°を越える：無価値）
11. 静止技において正しい姿勢からの逸脱が16°、静止時間が1秒の時の減点は？（0.4）
12. 器械上に転倒した場合の減点は？（0.5）
13. 宙返りで肩幅を越えるほど脚を開き、着地において肩幅より狭く脚を開いていた場合の減点は？（0.3）
14. 繰り返しに対する減点は誰が何点するか？（A審判が0.2）
15. ゆかの特別要求は？（1つの前方のアクロバットのシリーズB以上、1つの後方のアクロバットのシリーズB以上、片脚、または片腕上の1つのバランス技、あるいは1つの力静止技B以上）
16. アクロバットの技の高さに対する減点は？（0.1~0.2）
17. 床面を全体にわたって使わない場合の減点は？（0.2）
18. 異なった宙返りをB-B-Cと連続して続けた場合の難度は？（C+D）
19. アクロバットのシリーズを行う前に助走を5歩走った場合の減点は？（0.0）
20. あん馬の特別要求は？（1把手上の3つの握り換えを伴う技B以上、両馬端部の技A以上、任意の2つの交差技）
21. 交差の大きさが無い場合の減点は？（0.1~0.2）倒立で停滞した場合の減点は？（0.2）

22. シュピンドルにおいてE難度を獲得する条件は？（閉脚横向き1回転で1回ひねり、または縦向き1回転で1回ひねり）
23. つり輪の特別要求は？（前振りによる振動倒立C以上、後ろ振りによる振動倒立C以上、力静止技B以上）
24. 力静止技において輪を深く握る（0. 1）
25. 力静止技において静止時間が1秒で、正しい姿勢から20°逸脱した場合の減点は？（0. 4）
26. 正しい姿勢から45°逸脱したところから引き上げを行った場合の対処は？（難度を認めない）
27. 飛距離が1. 6 mの時の距離に対する減点は？（0. 2）
28. 故意に横向きで着地する技を行った場合の減点は？（価値点が0点となる）
29. 片手着手による技の価値点判定は？（両手着手技と同じである）
30. 競技Ⅲにおいて1本目の跳越と同じ跳び方をした場合の減点は？（価値点が0点）
31. 平行棒の特別要求は？（両棒を握った懸垂振動技B以上、両棒を握った支持振動技B以上、両棒を握った両手を放して再び持つ技）
32. 開始技の前に技を行った場合の減点は？（0. 4）
33. 5回の1秒以上の静止を行った場合の減点は？（0. 4）
34. 鉄棒の演技はどのような構成をしなければならないか？（停止することなく、いろいろな握り方により、振動技のみで構成する）
25. 倒立が認められる角度は何度まで（15°以内）
26. 片手懸垂で鉄棒の真下を3回通過した場合の減点は？（0. 2）

<技の難度問題：イラスト入り>

<実技試験>跳馬を除く

A審判：EとDの合計数、Cの数、Bの数、価値点

B審判：実施減点のみ

# 平成 8 年度 事業および行事報告

総務 遠藤 幸一

月	日	事業・行事内容	場所
4	13 13	第1回役員会 役員新年度懇親会	日大文理 つつみ
5	3～4 4 8	NHK杯 懇親会 会報30号発刊・発送	川崎 ジョン万次郎
6	8 15	壮行会打ち合わせ アトランタ五輪・遠藤顧問紫綬褒章祝賀会	日大文理 日大文理フェリ-
8	2 10	懇親会（インターハイ） 応援・懇親会（全日本インカレ）	甲府 川崎
9	8～10 14	選手派遣・懇親会（社会人） 日本体操協会会長、副会長受章祝賀会	網走 東京
10		国体・懇親会	広島
11	3～5	全日本・懇親会	大阪 ミュンハン
12	7～8 22	忘年会 1種審判研修会・懇親会	熱海温泉 信濃町ジョン万次郎
1	25	新年会（首都圏）	新宿栄寿司第2店
3	15 20 20	第2回役員会 平成8年度総会 懇親会	日大文理体操場 サンルート東京 サンルート東京

# 平成8年度 役員会報告

## 第1回

平成8年4月13日(土)

【出席者】石井、早乙女、早田、高田、林、梶山、遠藤、長澤、君嶋  
15:00～16:10  
日大文理体操場

・新年度挨拶(石井)

### 1. 報告事項

◇平成8年度役員会〔会長1名、副会長3名、会計監査2名、総務2名、幹事20名〕  
伊東(34回卒):青年海外協力隊として海外に派遣されるため幹事辞退  
長澤(31回卒):鹿屋体育大学より日大鶴ヶ丘高校へ転勤。幹事へ。

◇総会・五輪2次予選出場会員激励会報告(無事終了:残金133,170円本会へ)  
〈収入〉準備金100,000、ご祝儀(㊦)-20,000、遠藤10,000、高田10,000、  
会費320,000(男性8,000×34名、女性6,000×8名) 計 460,000円  
〈支出〉北°-500円、宴会費 326,330円 計 326,830円

◇会報30号について

4月24日完成予定-NHK杯後、五輪壮行会案内と共に発送。

◇五輪2次予選通過者:佐藤寿治(32)、松永政行(33)、西川大輔(34)、  
増田宏正(35)、林 秀樹(36)、小林正明(学生3年)

◇平成8年度体操部(別紙)

◇忘年会日程変更 11月30日～12月1日――→12月7日～8日

12月7日(土)～8日(日), 熱海「貫一」にて開催(幹事代表「小俣」)。

申込方法:会報に同封されている申込はがきを利用する。

◇1種審判認定試験(桜樹会会員:男7名、女4名合格)

### 2. 審議事項

◇五輪壮行会に関する件――代表選手が出なかった場合は中止。

NHK杯(代表決定):5月3日(金)～4日(土)川崎

強化合宿(草加):1st――5/13(月)～20(月) 2nd――6/1(土)～10(月)

3rd――6/19(水)～26(水) 4th――7/3(水)～8(月)

\*東インカレ5/25, 26

◇壮行会案1> 6月15日(土)17:00～ 未定

◇壮行会案2> 6月29日(土)17:00～ 未定

・対象:出場選手所属の所属長、桜樹会会員、日大体操部学生

・記念品代について:1口2千円。従来通り。 ・準備金10万円支給

・準備委員:総務の遠藤が代表となり、原案作成。必要に応じて協力者を依頼。  
なお、壮行会案内の発送は5月4日以降、会報と同時発送。

・その他、企画については会長、総務一任。

◇体操部への補助金――従来通り、監督と総務で検討し、補助する。

◇日大桜樹クラブへの社会人参加補助金(事業費)→40万円(大会開催地 網走)

◇審判養成について→審判養成補助を予算化。1種初回受験料を補助する。

会員に対して調査し、審判員名簿を作成する。

3. 桜樹役員新年度懇親会 17:00～20:20 下高井戸「たつみ」

石井、早乙女、高田、早田、鶴見、林、梶山、遠藤、君嶋、西川

## 第2回役員会中止に伴う事後報告

9月14日(土)に計画しておりました第2回役員会は、日本体操協会行事(横山会長、遠藤副会長受章祝賀会)と重なったため、誠に勝手ながら中止とさせていただきます。なお、議題として準備しておりました懸案事項については、石井会長と相談の上、下記の通り決定しましたので、事後報告としてご確認いただくようお願い申し上げます。

### 記

- ◇五輪壮行会兼遠藤顧問紫綬褒章受章祝賀会会計報告(別紙)
- ◇桜樹会会報30号印刷代――193,228円(670冊:単価280円)
- ◇インカレ結果:男子団体2位、個人優勝(畠田:文理4年)、女子団体6位
- ◇社会人報告:1部男子個人(西川:全日本出場権獲得)、2部男子団体3位、2部女子団体優勝、2部個人優勝(美崎:37回卒)
- ◇横山会長、遠藤副会長受章祝賀会への桜樹会代表者派遣(君嶋)  
参加費2万円補助
- ◇体操部への補助金――20万円補助
- ◇全日本出場補助(西川)――5万円補助
- ◇社会人連盟より、社会人大会にて重傷をおった香川クラブの仁谷選手に対する見舞募金への対応――桜樹会として1万円募金(募金案内別紙)
- ◇忘年会について――小俣幹事(4回卒)より、申込返信少数との連絡が入ったので、例年に従い、以前忘年会に参加された会員の住所シール、ならびに詳細案内郵送代を小俣幹事に送付した。
- ◇桜樹会新年会(首都圏)開催について  
開催日 平成9年1月25日(土)夕方  
場 所 新宿西口「栄寿司」第2店  
\*案内については、後日、各卒業期の学年幹事(総務指定)に送付予定。

## 第 2 回

平成 9 年 3 月 15 日 (土)

【出席者】石井、堀田、高田、早田、小松、岡本、  
梶山、遠藤、西川、君嶋、(下河内)

14:00~17:00

日大文理体操場

### 1. 会計監査作業

#### 2. 報告事項

◇佐藤芳雄元顧問ご逝去――平成 8 年 7 月 27 日

◇原尾信行氏(13回卒)ご逝去―平成 8 年 10 月 17 日

\*原尾氏については、お悔やみ文を会長名で郵送する。

◇五輪・アトランタ大会壮行会開催(平成 8 年 6 月 15 日) 日大文理カテリアフェリ-

◇全日本派遣 : 西川

競技成績: 西川個人 14 位

◇忘年会開催 : 平成 8 年 12 月 7 ~ 8 日 熱海温泉「ホテル貫一」

◇1種審判懇親会: 平成 8 年 12 月 22 日 信濃町ジョン万次郎

◇新年会開催 : 平成 9 年 1 月 25 日 新宿西口栄寿司第二店

◇総会開催 : 平成 9 年 3 月 20 日(木) 春分の日「サンルート東京」3F

#### ◇その他

- ・会報 31 号原稿依頼中
- ・名簿校正: 後日代表者に校正依頼発送
- ・体操部送別会(2/10サンルート東京)
- ・門脇春男顧問より寄付あり(50万円)
- ・会計監査、収支決算報告・・・体裁の変更

### 2. 審議事項

◇平成 8 年度総会打合せ

議長案「小栗(5)」、書記「相原(12)」

- ・役員改選・・・留任の方向で
- ・平成 9 年度事業計画
- ・平成 9 年度予算
- ・その他

◇会員名簿体裁変更について「出身校欄削除できないか?(総務)」・・・・・・

- ・削除しない方がよい

◇会費入金に伴う領収書発行作業の省略について「現在、会費入金に伴って発行している領収書を現金入金者に限定し、事務作業の軽減を図りたい(総務)」

- ・振替の場合、支払いの控えが領収書代わりになるのでよいのでは・・・承認

◇懇親会打合せ――世界選手権 2 次予選通過会員激励会

@式次第: 開会の挨拶(会長)、激励の言葉(遠藤顧問)、乾杯(勢能)、  
各選手の決意表明、閉会の挨拶(副会長)

(詳細は当日)

◇世界選手権 2 次予選に出場する桜樹会会員に共通ジャージを作成する(事業費として)。

## 平成8年度 競技会成績

34回卒 君嶋 孝之

38回卒 下河内洋平

- ・オリンピック2次選考
- ・第35回NHK杯兼オリンピック代表決定
- ・第30回東日本学生選手権
- ・第26回オリンピック
- ・第50回全日本学生選手権
- ・第29回全日本社会人選手権
- ・アジア選手権
- ・チャイナカップ
- ・第51回国民体育
- ・関東学生新人選手権
- ・第50回全日本選手権
- ・環太平洋選手権

### 略称注釈

<男子>Bo; ゆか Pf; あん馬 Ri; つり輪 Sp; 跳馬 Ba; 平行棒 Re; 鉄棒  
<女子>Sp; 跳馬 Ub; 段違い平行棒 Bb; 平均台 Bo; ゆか

オリンピック2次選考

4 / 5 ~ 6 町田

第35回NHK杯兼第26回オリンピック代表決定

5 / 3 ~ 4 川崎

[個人総合] 男子(上段;予選通過者)	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計		
1位 畠田 好章(紀陽銀行)	規定	9.400	9.650	9.250	9.500	9.700	9.550	57.050	
総合計	114.300	自由	9.500	9.750	9.300	9.300	9.700	9.700	57.250
2位 田中 光(紀陽銀行)	規定	9.400	9.200	9.300	9.300	9.150	9.500	55.850	
総合計	112.200	自由	9.400	9.475	9.400	9.100	9.575	9.400	56.350
3位 栗原 茂(大和銀行)	規定	9.250	9.250	9.300	9.625	9.150	9.250	55.825	
総合計	111.950	自由	9.500	9.400	9.625	9.150	9.350	9.100	56.125
5位 佐藤 寿治(大和銀行)32期	規定	9.300	9.350	9.150	9.500	9.500	9.250	56.050	
総合計	111.450	自由	9.250	9.450	9.300	9.300	9.450	8.650	55.400
9位 小林 正明(日本大学)3年	規定	9.050	8.550	9.100	9.350	9.350	9.150	54.550	
総合計	110.600	自由	9.300	9.100	9.250	9.400	9.500	9.500	56.050
13位 松永 政行(河合楽器)33期	規定	9.200	8.850	9.150	9.350	9.250	8.750	54.550	
総合計	109.350	自由	9.150	9.350	9.300	8.900	9.500	8.600	54.800
14位 林 秀樹(河合楽器)36期	規定	8.600	9.200	8.800	9.300	9.100	9.300	54.300	
総合計	109.175	自由	8.800	9.575	9.050	8.950	9.250	9.250	54.875
15位 西川 大輔(日大桜樹)34期	規定	9.300	9.350	9.150	9.250	9.050	8.700	54.800	
総合計	109.150	自由	8.750	8.900	9.150	8.950	9.400	9.200	54.350
16位 増田 宏正(大和銀行)35期	規定	9.300	9.000	9.450	9.200	9.050	8.300	54.300	
総合計	108.750	自由	9.300	9.100	9.350	9.300	8.450	8.950	54.450
20位 岩井 則賢(大和銀行)36期	規定	9.150	8.750	8.950	9.400	9.100	8.950	54.300	
総合計	108.250	自由	9.050	8.250	9.000	9.550	9.100	9.000	53.950
22位 今木 重信(河合楽器)35期	規定	9.250	8.500	8.650	9.300	9.050	9.350	54.100	
総合計	108.100	自由	9.200	9.350	8.950	8.500	9.200	8.800	54.000
29位 斉藤 寛(日本大学)2年	規定	8.500	8.000	8.050	9.000	8.950	8.300	50.800	
総合計	105.425	自由	9.450	9.625	8.950	9.050	8.600	8.950	54.625
30位 林 克彦(河合楽器)34期	規定	8.700	8.650	8.800	9.450	8.800	8.500	52.900	
総合計	105.300	自由	8.850	8.700	9.250	8.700	9.000	7.900	52.400
32位 山下 大介(河合楽器)37期	規定	8.900	8.500	7.000	9.150	8.350	8.550	50.450	
総合計	104.100	自由	8.950	9.000	8.700	9.200	9.250	8.550	53.650
35位 岸本 拓也(日本大学)2年	規定	8.500	8.100	8.200	9.100	8.600	8.800	51.300	
総合計	103.150	自由	8.600	8.000	8.700	8.700	8.900	8.950	51.850

[個人総合] 女子	規定合計	自由合計	総合計
1位 菅原 リサ(日体大)	37.750	36.800	74.550
2位 橋口 美穂(日体大)	37.100	37.400	74.500
3位 三浦 華子(亜細亜大)	36.850	37.225	74.075

[個人総合] 男子=NHK杯	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計		
1位 畠田 好章(紀陽銀行)	規定	9.500	9.700	9.000	9.300	9.725	9.575	56.800	
総合計	113.650	自由	9.500	9.800	9.350	9.200	9.750	9.250	56.850
2位 前田 将良(河合楽器)	規定	9.300	9.450	9.150	9.350	9.550	9.700	56.500	
総合計	112.900	自由	9.050	9.600	9.300	9.150	9.700	9.600	56.400
3位 佐藤 寿治(大和銀行)32期	規定	9.450	9.550	9.300	9.250	9.450	9.600	56.600	
総合計	112.775	自由	9.000	9.550	9.400	9.200	9.500	9.525	56.175
6位 西川 大輔(日大桜樹)34期	規定	9.200	9.450	9.300	9.250	9.500	9.625	56.325	
総合計	111.400	自由	9.150	8.000	9.500	9.400	9.675	9.350	55.075
11位 松永 政行(河合楽器)33期	規定	9.000	8.850	9.150	9.300	9.400	9.400	55.100	
総合計	110.150	自由	9.000	9.300	9.400	9.000	9.050	9.300	55.050
14位 林 秀樹(河合楽器)36期	規定	8.700	9.050	8.950	9.250	9.200	9.300	54.450	
総合計	108.500	自由	8.700	9.000	9.100	8.800	9.150	9.300	54.050
17位 小林 正明(日本大学)3年	規定	9.050	8.950	8.750	9.250	8.100	9.350	53.450	
総合計	106.600	自由	8.700	9.050	9.100	9.350	8.250	8.700	53.150
18位 増田 宏正(大和銀行)35期	規定	9.150	9.000	9.200	7.800	8.850	9.300	53.300	
総合計	106.400	自由	9.000	9.050	9.400	9.250	9.100	7.300	53.100

[個人総合] 女子=NHK杯	規定由計	自由合計	総合計
1位 菅原 リサ(日本体育大学)	37.700	37.950	75.650
2位 三浦 華子(亜細亜大学)	37.400	37.425	74.825
3位 星山 菜穂(朝日生命体操クラブ)	37.025	37.300	74.325

[個人総合] 男子=オリンピック(上段;代表)	持点	規定合計	自由合計	総合計
1位 畠田 好章(紀陽銀行)	57.150	56.800	56.850	170.800
2位 田中 光(紀陽銀行)	56.100	56.450	56.275	168.825
3位 前田 将良(河合楽器)	55.612	56.500	56.400	168.512
4位 佐藤 寿治(大和銀行)32期	55.725	56.600	56.175	168.500
5位 塚原 直也(明治大学)	55.550	55.750	56.600	167.900
6位 栗原 茂(大和銀行)	55.975	56.150	54.800	166.925
7位 内山 隆(日本体育大学)	55.762	54.850	56.050	166.662
9位 西川 大輔(日大桜樹)34期	54.575	56.325	55.075	165.975
11位 松永 政行(河合楽器)33期	54.675	55.100	55.050	164.825
15位 林 秀樹(河合楽器)36期	54.587	54.450	54.050	163.087
17位 小林 正明(日本大学)3年	55.300	53.450	53.150	161.900
18位 増田 宏正(大和銀行)35期	54.375	53.300	53.100	160.775

[個人総合] 女子=オリンピック代表	持点	規定合計	自由合計	総合計
1位 菅原 リサ(日本体育大学)	37.275	37.700	37.950	112.925
2位 三浦 華子(亜細亜大学)	37.037	37.400	37.425	111.862
3位 橋口 美穂(日本体育大学)	37.250	36.475	37.500	111.225

4位	星山 菜穂(朝日生命体操クラブ)	36.850	37.025	37.300	111.175
5位	大川 真澄(朝日生命体操クラブ)	36.350	36.475	37.425	110.250
6位	小幡さつき(日本体育大学)	35.875	35.925	36.575	108.375
7位	関根 彩(朝日生命体操クラブ)	35.575	36.300	36.400	108.275

第30回東日本学生選手権

5 / 25 ~ 26 町田

[団体総合] 男子(ﾊﾞｽﾄ5)	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 日本大学	45.650	46.025	45.000	46.250	45.700	46.000	274.625
2位 日本体育大学	45.400	46.500	45.850	46.775	46.200	43.600	274.325
3位 順天堂大学	42.700	46.150	43.900	44.950	44.450	45.150	267.300
・ 筑波大学	44.300	44.550	45.200	46.200	43.700	43.350	267.300

<日本大学>男子

選手名	学年	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位
林 弘策	4	8.550	8.650	9.150	9.200	9.200	9.000	53.750	15
畠田 一道	4	9.300	8.800	9.250	9.300	9.100	9.300	55.050	5
小林 正明	3	9.000	9.250	9.050	9.500	8.950	9.500	55.250	4
若山 卓	3	9.300	8.700	8.800	9.250	9.250	9.300	54.600	7
岸本 拓也	2	8.900	9.575	8.750	9.000	8.750	8.800	53.775	14
斉藤 寛	2	9.150	9.700	8.450	8.950	9.200	8.900	54.350	8
亀井 信人	4	9.200	7.850	9.100	9.250	9.100	8.050	52.550	25
奥本 知康	4	8.400	8.100	8.700	9.050	9.000	8.500	51.750	33
佐藤 弘典	4	8.800	8.500	8.500	8.900	8.450	8.850	52.000	32

[団体総合] 女子(ﾊﾞｽﾄ5)	Sp	Ub	Bb	Bo	合計
1位 日本体育大学	46.500	45.100	45.300	45.350	182.250
2位 東京女子体育大学	44.075	40.850	41.900	42.875	169.700
3位 東海大学	42.825	41.350	41.950	43.000	169.125
6位 日本大学	43.350	40.500	40.000	41.575	165.425

<日本大学>女子

選手名	学年	Sp	Ub	Bb	Bo	合計	順位
池田 美紀	4	8.550	8.300	8.300	8.300	33.450	27
越智 弥生	3	8.800	7.700	8.100	8.675	33.275	30
青木 香乃	3	8.100	8.250	7.400	8.250	32.000	42
河原 史	3	8.800	7.750	7.500	8.100	32.150	36

浅見 美鈴	1	8.800	8.500	8.350	8.000	33.650	23
山野千美由	1	8.400	7.650	7.750	8.250	32.050	41
角 雅代	4	キケン	キケン	キケン	キケン	—	—
斉藤由美子	1	キケン	キケン	キケン	キケン	—	—

[個人総合] 男子	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 塚原 直也(明治大学)	9.000	9.550	9.250	9.400	9.400	9.000	55.600
2位 山田 辰也(筑波大学)	8.950	8.850	9.600	9.350	9.550	9.200	55.500
3位 内山 隆(日体大)	9.100	9.150	9.350	9.150	9.400	9.300	55.450
4位 小林 正明(日本大学)	9.000	9.250	9.050	9.500	8.950	9.500	55.250
5位 畠田 一道(日本大学)	9.300	8.800	9.250	9.300	9.100	9.300	55.050

[個人総合] 女子	Sp	Ub	Bb	Bo	合計
1位 菅原 リサ(日体大)	9.500	9.350	9.400	9.400	37.650
2位 益田 圭子(日体大)	9.650	9.300	9.300	9.000	37.250
3位 三浦 華子(亜細亜大)	9.450	9.050	9.250	9.050	36.800

[種目別] 男子	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re
Bo 1位 畠田 一道(日大)	Pf 1位 斉藤 寛(日大)	Ri 1位 山田 辰也(筑波大)				
・ 若山 卓(日大)	2位 笠松 昭宏(日体大)	2位 斉藤 良宏(順大)				
3位 亀井 信人(日大)	3位 岸本 拓也(日大)	3位 内山 隆(日体大)				
・ 白岩 雅孝(日体大)		・ 藤田 健一(筑波大)				
5位 斉藤 寛(日大)		6位 畠田 一道(日大)				
Sp 1位 笠松 昭宏(日体大)	Ba 1位 山田 辰也(筑波大)	Re 1位 小林 正明(日大)				
2位 長澤 憲一(日体大)	2位 塚原 直也(明大)	2位 畠田 一道(日大)				
3位 小林 正明(日大)	・ 内山 隆(日体大)	・ 若山 卓(日大)				
・ 安里 治雄(駒大)	・ 長澤 憲一(日体大)	・ 内山 隆(日体大)				
	6位 若山 卓(日大)					

[種目別] 女子	Ub	Bb	Bo
Sp 1位 益田 圭子(日体大)	Ub 1位 菅原 リサ(日体大)		
2位 菅原 リサ(日体大)	2位 益田 圭子(日体大)		
3位 三浦 華子(東海大)	3位 松村 美穂(東海大)		
Bb 1位 菅原 リサ(日体大)	Bo 1位 菅原 リサ(日体大)		
2位 益田 圭子(日体大)	2位 松本 林子(東海大)		
・ 脇田奈緒子(日体大)	3位 藤井 滋子(日体大)		
	・ 松村 美穂(東海大)		

第26回オリンピック

7/22~28 アメリカ;アトランタ

[団体総合] 男子(男子5)	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計(順)	
1位 RUS	規定 48.211	47.612	47.275	48.187	47.961	48.012	287.258(1)	
総合計	576.778	自由 48.573	47.674	48.262	48.562	48.212	48.237	289.520(1)
2位 CHN	規定 47.599	48.361	47.037	47.962	47.749	47.575	286.283(2)	
総合計	575.539	自由 47.962	48.324	48.299	48.311	48.461	47.899	289.256(2)
3位 UKR	規定 47.450	47.912	47.124	48.086	47.525	47.262	285.359(3)	
総合計	571.541	自由 47.699	47.062	48.099	47.887	47.774	47.661	286.182(3)
10位 JPN	規定 47.562	47.500	46.000	47.699	46.800	47.262	282.823(8)	
総合計	566.099	自由 47.175	46.711	47.674	47.187	47.887	46.562	283.196(12)

<桜樹会会員>

	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計(順)	
佐藤 寿治(大和)32期 規	9.500	9.625	9.275	9.537	9.300	9.400	56.637(21)	
総合計	112.787(29位)	自 9.175	9.325	9.350	9.575	9.550	9.175	56.150(38)

第50回全日本学生選手権

8/8~11 川崎

[団体総合] 男子(男子5)	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 日本体育大学	45.300	47.125	46.300	46.700	46.125	46.400	277.950
2位 日本大学	45.050	45.300	45.650	46.125	47.100	45.950	275.175
3位 筑波大学	42.800	44.600	46.150	46.100	44.500	45.100	269.250

<日本大学>

選手名	学年	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位
林 弘策	4	9.100	8.950	9.200	8.900	9.350	9.300	54.800	7
畠田 一道	4	8.700	8.000	9.450	9.400	9.550	9.200	54.300	14
小林 正明	3	9.000	8.750	9.200	9.525	9.500	9.600	55.575	3
若山 卓	3	9.250	8.950	8.800	9.200	9.400	8.900	54.500	10
岸本 拓也	2	9.000	8.900	9.000	9.100	9.300	8.850	54.150	17
斉藤 寛	2	8.600	9.750	8.300	8.900	8.600	8.950	53.100	22
亀井 信人	4	8.850	9.300	8.700	9.000	9.100	9.000	53.950	18
大江 晴久	4	8.300	8.450	8.400	9.000	8.700	9.100	51.950	42
佐藤 弘典	4	9.300	8.100	8.700	8.950	9.150	8.400	52.600	28
岡崎 龍二	3	9.250	8.400	8.100	9.250	7.900	9.200	52.100	38
若松 洋一	3	8.200	8.500	8.600	9.050	8.950	9.000	52.300	36

[団体総合] 女子(女子5)	Sp	Ub	Bb	Bo	合計
1位 日本体育大学	45.700	46.375	44.800	45.450	182.325
2位 東京女子体育大学	44.250	41.500	41.600	43.050	170.400
3位 武庫川女子大学	42.800	41.750	39.950	42.650	167.150
6位 日本大学	42.800	40.650	40.450	41.150	165.050

<日本大学>

選手名	学年	Sp	Ub	Bb	Bo	合計	順位
角 雅代	4	8.400	7.850	7.850	8.350	32.450	38
池田 美紀	4	8.500	7.050	7.750	8.000	31.300	55
越智 弥生	3	8.500	8.300	8.200	7.900	32.900	33
河原 史	3	8.600	8.300	8.150	8.700	33.750	17
浅見 美鈴	1	8.800	7.950	8.000	7.900	32.650	37
山野千美由	1	8.250	8.250	8.250	8.200	32.950	32
青木 香乃	3	8.000	7.900	7.600	8.150	31.650	46
小関弘未子	2	8.700	8.150	7.050	8.200	32.100	42

[個人総合] 男子	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 畠田 一道(日本大学)	9.300	9.250	9.450	9.400	9.500	9.250	56.150
2位 長澤 憲一(日体大)	9.150	9.200	9.250	9.550	9.150	9.350	55.650
・ 内山 隆(日体大)	9.000	9.450	9.300	9.100	9.400	9.400	55.650
4位 亀井 信人(日本大学)	9.200	9.525	8.900	9.200	9.250	9.250	55.325
5位 小林 正明(日本大学)	9.000	9.250	9.200	9.500	9.050	9.250	55.250
6位 林 弘策(日本大学)	9.050	9.100	9.300	9.050	9.350	9.350	55.200
17位 佐藤 弘典(日本大学)	9.200	8.700	8.800	9.150	9.150	9.250	54.250
・ 若山 卓(日本大学)	9.100	9.200	9.000	9.050	9.250	8.650	54.250
19位 岸本 拓也(日本大学)	8.950	8.700	8.950	8.800	9.400	9.400	54.200
21位 斉藤 寛(日本大学)	8.950	9.800	8.950	8.600	8.750	8.900	53.950
25位 若松 洋一(日本大学)	9.050	8.950	8.700	9.150	8.450	9.050	53.350
岡崎 龍二(日本大学)	9.050	(※種目別のみ; 8位)					

[個人総合] 女子	Sp	Ub	Bb	Bo	合計
1位 橋口 美穂(日体大)	9.250	9.225	9.400	9.275	37.150
2位 菅原 リサ(日体大)	9.275	9.550	9.250	8.900	36.975
3位 清水 幹子(筑波大学)	9.325	8.850	9.425	8.850	36.450
23位 河原 史(日本大学)	8.125	7.850	7.400	7.800	31.175

【種目別】男子

Bo 1位 畠田 一道(日大)	Pf 1位 齊藤 寛(日大)	Ri 1位 山田 辰也(筑波大)
2位 笠松 昭宏(日体大)	2位 亀井 信人(日大)	2位 畠田 一道(日大)
3位 亀井 信人(日大)	3位 内山 隆(日体大)	3位 齊藤 康司(筑波大)
・ 佐藤 弘典(日大)	・ 中村 友彦(日体大)	5位 林 弘策(日大)
・ 米田 功(順大)	6位 畠田 一道(日大)	
	・ 小林 正明(日大)	
Sp 1位 笠松 昭宏(日体大)	Ba 1位 西村 尚樹(福岡大)	Re 1位 齊藤 良宏(順大)
2位 長澤 憲一(日体大)	2位 山田 辰也(筑波大)	2位 品田 智数(東海大)
3位 品田 智数(東海大)	3位 畠田 一道(日大)	3位 中山 要(東海大)
	5位 岸本 拓也(日大)	4位 岸本 拓也(日大)

【種目別】女子

Sp 1位 清水 幹子(筑波大)	Ub 1位 菅原 リサ(日体大)
2位 小堀 由貴(日体大)	2位 益田 圭子(日体大)
3位 菅原 リサ(日体大)	3位 橋口 美穂(日体大)
Bb 1位 清水 幹子(筑波大)	Bo 1位 橋口 美穂(日体大)
2位 橋口 美穂(日体大)	2位 脇田奈緒子(日体大)
3位 野口 涼子(日体大)	3位 菅原 リサ(日体大)

第29回全日本社会人選手権

9 / 6 ~ 8 網走

○1部

【団体総合】男子(男子)

1位 大和銀行 合計 279.725	2位 紀陽銀行 合計 277.950	3位 河合楽器 合計 277.750
--------------------	--------------------	--------------------

【個人総合】男子1部

	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 畠田 好章(紀陽銀行)	9.100	9.800	9.200	9.200	9.775	9.700	56.775
2位 増田 宏正(大和銀行)35期	9.200	9.300	9.450	9.450	9.350	9.450	56.200
3位 小野 武彦(河合楽器)	9.200	9.000	9.475	9.550	9.525	9.150	55.900
・ 山田 英喜(大和銀行)	9.250	9.700	9.300	9.100	9.300	9.250	55.900
5位 松永 政行(河合楽器)33期	9.300	9.200	9.400	9.250	9.350	9.300	55.800
6位 岩井 則賢(大和銀行)36期	9.700	8.900	9.775	9.650	9.250	8.350	55.625
7位 山下 大介(河合楽器)37期	8.750	9.500	8.850	9.500	9.450	9.500	55.550
8位 西川 大輔(日大桜樹)34期	9.150	9.400	9.250	9.150	9.400	9.150	55.500
16位 田村 真(大和銀行)31期	9.100	9.350	9.100	9.050	8.900	9.050	54.550
17位 林 秀樹(河合楽器)36期	9.100	9.600	9.000	8.900	9.250	8.650	54.500
18位 今木 重信(河合楽器)35期	9.250	9.550	8.700	9.000	9.250	8.600	54.350
19位 今木 重光(大和銀行)37期	8.600	9.625	8.650	9.150	9.000	9.250	54.275
22位 中塚 伸次(大和銀行)34期	8.850	9.100	8.600	8.850	9.050	9.250	53.700
27位 林 克彦(河合楽器)34期	8.400	9.100	9.200	9.250	8.350	9.000	53.300

【団体総合】女子(女子) 1位 茗溪クラブ 合計 162.025

【個人総合・種目別】女子

	Sp	Ub	Bb	Bo	合計
1位 羽鳥 公香(ビーブル)	9.000	8.700	8.750	9.050	35.500
2位 中川 久代(瀬戸内汽船)	9.400	9.100	8.700	8.200	35.400
3位 磯兼友紀子(瀬戸内汽船)	9.250	8.675	8.000	9.300	35.225
Sp③中里 直美(茗溪)	9.050				
Ub②金谷麻理子(茗溪)		8.950			
Bb①北郷 千尋(松徳)	9.050				
Bo③平野 裕子(茗溪)・北郷 千尋(松徳)				8.850	

【種目別】男子

Bo 1位 岩井 則賢(大和)	Pf 1位 畠田 好章(紀陽)	Ri 1位 岩井 則賢(大和)
2位 池谷 直樹(紀陽)	2位 山田 英喜(大和)	2位 栗原 茂(大和)
3位 渡辺 進也(紀陽)	3位 今木 重光(大和)	3位 田中 光(紀陽)
4位 松永 政行(河合)	4位 林 秀樹(河合)	5位 増田 宏正(大和)
5位 今木 重信(河合)	5位 今木 重信(河合)	7位 松永 政行(河合)
7位 増田 宏正(大和)	7位 山下 大介(河合)	
Sp 1位 岩井 則賢(大和)	Ba 1位 畠田 好章(紀陽)	Re 1位 畠田 好章(紀陽)
2位 渡辺 進弥(紀陽)	2位 田中 光(紀陽)	2位 山下 大介(河合)
3位 山田 和弘(順友)	3位 小野 武彦(河合)	3位 増田 宏正(大和)
5位 山下 大介(河合)	5位 山下 大介(河合)	6位 松永 政行(河合)
7位 増田 宏正(大和)	6位 西川 大輔(桜樹)	8位 中塚 伸次(大和)
	7位 松永 政行(河合)	・ 今木 重光(大和)
	・ 増田 宏正(大和)	

○2部(団体総合;男子;高校総体適用ルール)

【団体総合】男子

	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 順友クラブ	27.600	26.100	28.200	27.050	27.300	27.750	164.000
2位 茗溪クラブ	26.900	26.050	28.050	25.550	26.550	27.500	160.600
3位 日大桜樹クラブ	27.300	25.600	27.350	25.450	26.300	26.250	158.250

【団体総合】女子

	Sp	Ub	Bb	Bo	合計
1位 日大桜樹クラブ	25.650	22.100	25.125	25.300	98.175
2位 横須賀クラブ	19.950	13.900	17.500	16.450	67.800
3位 日体770-健康体教	20.400	13.950	16.700	15.750	66.800

【個人総合・種目別】男子

	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 吉田 義経(白樺養護)37期	9.600	9.000	9.200	9.300	9.700	8.950	55.750
2位 今上 寛人(順友クラブ)	9.400	9.150	9.300	9.100	9.200	9.300	55.450
3位 相原 誠(アハラ体操)	9.050	9.150	9.200	9.150	9.050	9.550	55.150
8位 島田 利夫(日大桜樹)26期	9.150	8.850	9.300	8.600	9.000	9.100	54.000
12位 君嶋 孝之(日大桜樹)34期	9.300	8.300	9.050	8.550	9.050	9.050	53.300
19位 片岡 卓也(朝日生命)37期	9.050	8.500	9.250	8.800	8.700	8.350	52.650
25位 三富 洋昭(新潟体操)33期	8.150	8.400	9.050	8.250	8.700	9.200	51.750

33位	関根 功(日大桜樹)36期	8.850	8.450	8.350	8.250	8.200	8.100	50.200
42位	中根 均(日大桜樹)29期	8.050	7.450	9.000	8.000	8.250	7.650	48.400
43位	石口 雅也(日大桜樹)35期	8.650	7.550	8.350	8.300	7.950	7.400	48.200
Bo①	勝目 健吾(材坊) 9.700	Pf①	品田 尚宏(中京) 9.650	Ri①	永山丈太郎(アポ-) 9.900			
	③田中 典昭(佐賀) 9.450		②永山丈太郎(アポ-) 9.200		②岡部 雄介(操友) 9.650			
					③北村 啓一(順友) 9.600			
Sp②	北村 啓一(順友) 9.250	Ba②	下村 健一(新潟) 9.350	Re①	金本 誠(倉敷) 9.600			
			・広野 篤史(白鷺) 9.350		③福本 浩二(小松) 9.500			

<30代個人総合(ﾊﾞｽﾄ4)・種目別>

Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re		
1位	金本 誠(倉敷新撰)	①	③	①	②	①	
2位	山口 信智(茗溪クラブ)	③		②	②	①	③
3位	島田 利夫(日大桜樹)26期	②	②	③	①	③	④
7位	中根 均(日大桜樹)29期		⑥	④		⑧	
Pf①	知念 真(ベビーノ) Sp③	金井 一正(駿台明治) Re②	知念 真(ベビーノ)				

[個人総合・種目別] 女子

Sp	Ub	Bb	Bo	合計		
1位	美崎 雅恵(日大桜樹)37期	8.800①	8.550①	8.525③	9.150①	35.025
2位	小澤 梨恵(藤本クラブ)	8.300	8.350②	9.050①	9.050②	34.750
3位	長澤 郁子(日大桜樹)31期	8.450②	7.600③	8.850②	8.400⑤	33.300
5位	山田 美穂(日大桜樹)32期	8.400③	5.950	7.750⑤	7.750⑥	29.850
Bo③	田邊 仁美(操友) 9.000					

### アジア選手権

9 / 26 ~ 29 中国; 長沙市

[団体総合] 男子ｼﾏ(ﾊﾞｽﾄ3)

Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計		
1位	CHN	29.250	28.800	29.525	28.625	28.975	29.100	174.275
2位	KOR	28.175	27.925	28.900	28.450	28.525	26.600	168.575
3位	日本	28.175	27.450	28.800	28.275	27.850	27.650	168.200

[個人総合] 男子ｼﾏ

Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計			
1位	Shen Jian	CHN	9.800	9.575	9.825	9.575	9.675	9.800	58.250
2位	Fan Hong Bin	CHN	9.800	9.350	9.850	9.650	9.600	9.600	57.850
3位	Cheng Liang	CHN	9.650	9.500	9.675	9.400	9.575	9.700	57.500
11位	林 弘策(日本大学)4年	9.400	8.700	9.500	9.250	9.200	9.400	55.450	
17位	小林 正明(日本大学)3年	9.300	8.900	9.550	9.300	9.050	8.800	54.900	

[種目別] 男子ｼﾏ 林 弘策(日本大学) Bo 4位 Re 5位

### チャイナカップ

10 / 3 ~ 4 中国; 武漢

[個人総合] 男子

Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計			
1位	Shen Jian	CHN(A)	9.700	9.500	9.800	9.600	9.725	9.700	58.025
2位	Huang Xu	CHN(B)	9.500	9.700	9.600	9.300	9.400	9.725	57.225
3位	Zhao Zhe	CHN(B)	9.650	9.400	9.500	9.350	9.600	9.400	56.900
5位	小林 正明(日本大学)3年	8.800	9.500	9.575	8.900	9.600	9.550	55.925	

[種目別] 男子 小林 正明(日本大学)3年 Pf 4位 Ri 5位 Ba 5位 Re 2位

### 第51回国民体育

10 / 15 ~ 18 広島

[個人総合] 成年男子

Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計		
1位	山崎 隆之(瀬戸内汽船)	9.200	9.450	9.650	9.200	9.450	9.400	56.350
2位	斉藤 良宏(順天堂大)	8.750	9.500	9.600	9.000	9.450	9.750	56.050
3位	岩井 則賢(大和銀行)36期	9.200	9.300	9.350	9.450	9.250	9.350	55.900
5位	畠田 一道(日本大学)4年	9.050	8.300	9.600	9.350	9.650	9.500	55.450
6位	岸本 拓也(日本大学)2年	9.250	9.400	8.950	9.150	9.450	9.200	55.400
7位	増田 宏正(大和銀行)35期	9.200	9.150	9.500	9.350	9.200	8.900	55.300
・位	奥本 知康(日本大学)4年	8.900	9.150	9.400	9.300	9.250	9.300	55.300
12位	小林 正明(日本大学)3年	8.900	9.450	9.450	9.200	9.550	8.350	54.900
13位	若山 卓(日本大学)3年	9.500	8.650	9.250	8.900	9.400	9.150	54.850
・位	平本 将人(日本大学)1年	9.550	8.850	8.700	9.350	9.300	9.100	54.850
15位	松永 政行(河合楽器)33期	8.250	9.100	9.400	9.200	9.350	9.300	54.600
17位	山下 大介(河合楽器)37期	9.200	9.250	8.800	9.300	9.050	8.850	54.450
19位	佐藤 弘典(日本大学)4年	8.950	8.800	9.050	8.950	9.150	9.450	54.350
20位	林 克彦(河合楽器)34期	8.850	8.950	9.350	9.100	8.800	9.250	54.300
22位	今木 重光(大和銀行)37期	8.650	9.650	9.150	8.950	8.550	9.250	54.200
26位	畠田 健次(日本大学)1年	8.950	9.150	9.350	8.950	9.300	7.950	53.650
27位	岡崎 龍二(日本大学)3年	8.450	8.400	8.800	9.200	9.350	9.400	53.600
29位	斉藤 寛(日本大学)2年	8.800	9.650	8.950	8.650	9.000	8.450	53.500
31位	吉田 義経(白樺養護)37期	8.900	8.300	9.150	9.100	8.800	8.900	53.150
35位	吉岡 知宏(日本大学)1年	9.050	7.550	8.750	9.000	9.100	9.100	52.550
44位	今木 重信(河合楽器)35期	9.100	9.450	8.450	6.600	8.600	9.250	51.450
47位	笠島 靖広(日本大学)2年	7.950	9.050	8.450	9.100	8.900	7.850	51.300
64位	宇野 大樹(日本大学)2年	7.800	7.100	8.300	8.550	7.850	8.000	47.600
69位	大江 晴久(日本大学)4年	0.000	7.350	0.000	9.000	8.850	9.400	34.600

[個人総合] 成年女子

Sp	Ub	Bb	Bo	合計		
1位	橋口 美穂(日体大)	9.450	9.550	9.400	9.300	37.700
2位	菅原 リサ(日体大)	9.550	9.700	8.800	9.550	37.600
3位	磯兼友紀子(瀬野川病院)	9.300	9.250	9.400	9.200	37.150

24位	越智 弥生(日本大学)3年	9.000	8.150	7.750	8.400	33.300
26位	小関弘未子(日本大学)2年	9.025	7.850	8.050	8.250	33.175
29位	山野千美由(日本大学)1年	8.300	8.600	8.400	7.750	33.050
34位	河原 史(日本大学)3年	8.325	8.050	8.400	7.800	32.575
53位	笹原 照美(日本大学)4年	8.225	5.800	6.700	5.850	26.575

関東学生新人選手権

10/26~27 町田

[団体総合] 男子(ﾊﾞｽﾄ4)								合計
Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位	
1位 日本体育大学	36.350	35.850	36.050	36.750	36.000	217.750		
2位 日本大学	36.500	35.500	35.200	36.500	35.450	215.050		
3位 順天堂大学	35.900	36.000	34.300	36.650	35.850	213.850		
<日本大学>男子								

選手名	学年	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位
平本 将人	1	9.650	8.800	8.850	9.600	8.950	9.400	55.250	1
畠田 健次	1	8.900	9.050	9.100	8.950	8.650	8.750	53.400	9
天海 仁志	1	9.000	8.800	8.650	8.750	8.750	8.450	52.400	11
門脇 年宏	1	8.650	8.850	8.450	8.450	8.250	8.300	50.950	17
辛島 稔宜	1	8.550	8.600	8.450	8.700	8.200	8.700	51.200	15
吉岡 知宏	1	8.950	8.650	8.600	9.200	9.100	9.050	53.550	7
秦 剛一	2	キケン	キケン	キケン	キケン	キケン	キケン	—	—
鎌田 康秀	1	8.300	7.900	8.350	8.400	7.500	7.750	48.200	27

[団体総合] 女子(ﾊﾞｽﾄ4)		合計
1位 日本体育大学	147.825	
2位 東京女子体育大学	135.200	
3位 東海大学	122.125	

[個人総合] 男子								合計
Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位	
1位 平本 将人(日本大学)	9.650	8.800	8.850	9.600	8.950	9.400	55.250	
2位 米田 功(順天堂大)	9.400	9.300	8.950	9.400	9.050	8.950	55.050	
3位 佐藤 大輔(日体大)	9.400	8.600	9.300	9.200	9.100	9.000	54.600	

[個人総合] 女子						合計
Sp	Ub	Bb	Bo	合計	順位	
1位 菅原 リサ(日体大)	9.300	9.500	9.450	9.400	37.650	
2位 小堀 由貴(日体大)	9.600	9.400	8.350	9.300	36.650	
3位 脇田奈緒子(日体大)	9.300	9.000	9.200	9.050	36.550	
13位 山野千美由(日大)1年	8.400	8.300	7.900	8.200	32.800	

[種目別] 男子

Bo 1位 平本 将人(日大)	Pf 1位 小川 泰弘(順大)	Ri 1位 深井 崇史(日体大)
2位 米田 功(順大)	2位 米田 功(順大)	佐藤 大輔(日体大)
佐藤 大輔(日体大)	3位 水鳥 静馬(日体大)	3位 斉藤 卓(筑波大)
	5位 畠田 健次(日大)	4位 畠田 健次(日大)
Sp 1位 平本 将人(日大)	Ba 1位 佐野 友治(日大)	Re 1位 平本 将人(日大)
2位 米田 功(順大)	2位 深井 崇史(日体大)	2位 小川 泰弘(順大)
3位 斉藤 卓(筑波大)	3位 斉藤 卓(筑波大)	3位 吉岡 知宏(日大)
5位 吉岡 知宏(日大)	4位 吉岡 知宏(日大)	佐野 友治(日体大)

[種目別] 女子

Sp 1位 小堀 由貴(日体大)	Ub 1位 菅原 リサ(日体大)
2位 菅原 リサ(日体大)	2位 小堀 由貴(日体大)
脇田奈緒子(日体大)	3位 大江あゆみ(日体大)
Bb 1位 菅原 リサ(日体大)	Bo 1位 菅原 リサ(日体大)
2位 脇田奈緒子(日体大)	2位 藤井 滋子(日体大)
3位 藤井 滋子(日体大)	3位 小堀 由貴(日体大)

第50回全日本選手権

11/1~3 大阪

[団体総合] 男子(ﾊﾞｽﾄ5)								合計
Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位	
1位 大和銀行	45.550	47.450	47.225	47.025	47.175	46.100	280.525	
2位 日本体育大学	45.450	47.200	47.000	47.100	47.300	46.150	280.200	
3位 日本大学	46.200	47.125	46.325	46.450	47.150	46.900	280.150	
<大和銀行>桜樹会会員のみのみ								

選手名	期	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位
増田 宏正	35	9.250	9.250	9.600	9.550	9.350	8.900	55.900	11
岩井 則賢	36	9.250	9.350	9.625	9.625	9.575	9.450	56.875	1
今木 重光	37	8.500	9.700	9.100	9.200	9.200	9.400	55.100	30
田村 真	31	9.100	9.350	9.150	9.000	8.650	9.500	54.750	37
佐藤 寿治	32	8.850	9.550	9.300	9.150	9.300	9.000	55.150	27
中塚 伸次	34	8.450	9.400	8.500	9.150	8.650	8.400	52.550	56

<日本大学>男子

選手名	学年	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位
畠田 一道	4	9.450	9.200	9.575	9.500	9.600	9.250	56.575	4

小林 正明 3	9.100	8.550	9.300	9.200	9.500	9.650	55.300	21
若山 卓 3	9.000	9.400	9.100	9.150	9.300	9.300	55.250	23
岸本 拓也 2	9.150	9.675	9.150	9.000	9.450	9.200	55.625	14
齊藤 寛 2	9.100	9.800	9.200	9.000	9.300	9.000	55.400	20
平本 将人 1	9.400	9.050	8.750	9.600	9.300	9.500	55.600	15
林 弘策 4	9.100	8.950	9.250	8.850	9.150	9.100	54.400	41
亀井 信人 4	9.000	9.300	8.550	8.450	8.250	9.000	52.550	56
佐藤 弘典 4	9.000	9.000	9.050	9.100	9.150	9.050	54.350	42

<河合楽器>桜樹会会員のみ

選手名	期	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位
松永 政行	33	8.800	7.900	9.400	9.100	9.350	9.250	53.800	47
林 秀樹	36	8.550	9.650	9.250	9.050	9.250	9.400	55.150	27
山下 大介	37	9.500	9.400	9.000	9.450	9.400	9.600	56.350	6
林 克彦	34	8.600	8.800	9.200	8.500	9.100	8.250	52.450	60
今木 重信	35	9.050	9.625	9.050	8.600	9.200	8.800	54.325	43

<日大桜樹クラブ>	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計	順位
西川 大輔 34期	8.850	9.450	9.250	9.000	9.350	9.300	55.200	25

[個人総合] 男子

	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 塚原 直也(明治大学)	9.450	9.675	9.450	9.475	9.675	9.400	57.125
2位 齊藤 良宏(順天堂大)	9.050	9.450	9.575	9.450	9.575	9.725	56.825
3位 岩井 則賢(大和銀行)36期	9.475	9.350	9.700	9.675	9.575	8.950	56.725
4位 島田 好章(紀陽銀行)	9.100	9.700	9.450	9.200	9.525	9.750	56.725
7位 山下 大介(日本大学)37期	9.250	9.400	9.050	9.500	9.400	9.675	56.275
12位 増田 宏正(大和銀行)35期	9.450	8.500	9.600	9.500	9.400	9.300	55.750
14位 西川 大輔(日大桜樹)34期	9.150	9.500	9.250	9.050	9.350	9.400	55.700
15位 若山 卓(日本大学)3年	9.450	9.400	9.100	9.150	9.250	9.300	55.650
16位 小林 正明(日本大学)3年	9.100	8.700	9.300	9.300	9.500	9.675	55.575
18位 岸本 拓也(日本大学)2年	9.250	9.600	9.100	9.000	9.400	9.050	55.400
19位 島田 一道(日本大学)4年	9.450	9.300	9.500	9.100	9.150	8.800	55.300
21位 今木 重光(日本大学)37期	9.200	9.750	9.100	9.300	9.000	8.850	55.200
24位 佐藤 寿治(大和銀行)32期	8.450	9.550	9.250	9.100	9.300	9.250	54.900
30位 平本 将人(日本大学)1年	9.400	8.600	8.800	9.550	8.750	9.350	54.450
33位 林 秀樹(河合楽器)36期	8.000	9.600	9.300	9.100	9.300	8.750	54.050
35位 齊藤 寛(日本大学)2年	8.400	9.750	9.150	9.000	8.500	8.150	52.950

[団体総合] 女子(ベスト5)	合計	[個人総合] 女子	合計
1位 朝日生命体操クラブ	184.499	1位 菅原 リサ(日本体育大学)	37.750
2位 日本体育大学	182.499	・ 大島 佑紀(戸田市ｽｽﾞｰﾂﾝｸﾞ)	37.750
3位 戸田市ｽｽﾞｰﾂﾝｸﾞ	175.248	3位 橋口 美穂(日本体育大学)	37.275

[種目別; 決勝] 男子

Bo 1位 平本 将人(日大)	Pf 1位 笠松 昭宏(日体)	Ri 1位 永山丈太郎(日体ｽﾌﾟｰ)
2位 佐藤 大輔(日体)	・ 山田 英喜(大和)	2位 岩井 則賢(大和)
3位 山下 大介(河合)	3位 島田 好章(紀陽)	3位 中田 宏紀(河合)
6位 島田 一道(日大)	5位 岸本 拓也(日大)	7位 増田 宏正(大和)
	6位 今木 重光(大和)	8位 島田 一道(日大)
	8位 齊藤 寛(日大)	
Sp 1位 山田 和弘(順友)	Ba 1位 島田 好章(紀陽)	Re 1位 島田 好章(紀陽)
2位 原 博之(松伏高教)	2位 田中 光(紀陽)	2位 小林 正明(日大)
3位 平本 将人(日大)	3位 塚原 直也(明大)	3位 平本 将人(日大)
・ 藤田 健一(筑波)	5位 岩井 則賢(大和)	6位 岩井 則賢(大和)
5位 増田 宏正(大和)	8位 島田 一道(日大)	7位 田村 真(大和)
6位 岩井 則賢(大和)		・ 山下 大介(河合)
7位 島田 一道(日大)		

[種目別; 決勝] 女子

Sp 1位 中村 真紀(朝日生命体操クラブ)	Ub 1位 菅原 リサ(日本体育大学)
2位 川井亜希子(京都ｼﾞｬﾝﾍﾞﾝｸﾞ体操クラブ)	2位 田中 実奈(朝日生命体操クラブ)
3位 渋谷 美保(AOCｽｽﾞｰﾂｸﾗﾌﾞ)	3位 川井亜希子(京都ｼﾞｬﾝﾍﾞﾝｸﾞ体操クラブ)
Bb 1位 奥本 恵理(四天王寺ｽｽﾞｰﾂｸﾗﾌﾞ)	Bo 1位 大川 真澄(朝日生命体操クラブ)
2位 星山 菜穂(朝日生命体操クラブ)	2位 大島 佑紀(戸田市ｽｽﾞｰﾂﾝｸﾞ)
3位 阿部佳代子(AOCｽｽﾞｰﾂｸﾗﾌﾞ)	3位 星山 菜穂(朝日生命体操クラブ)

環太平洋選手権

11/17~19 マレーシア; クアランタン

[団体総合] 男子(ベスト5)	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 CHN	28.732	28.570	28.765	28.149	28.399	28.898	171.513
2位 日本	28.266	28.150	28.266	28.299	28.133	28.633	169.747
3位 AUS	27.399	27.390	27.832	27.749	27.500	27.800	165.670

[個人総合] 男子

	Bo	Pf	Ri	Sp	Ba	Re	合計
1位 Lu Yufu CHN	9.533	9.470	9.300	9.583	9.633	9.666	57.185
2位 岩井 則賢(大和銀行)36期	9.500	9.230	9.533	9.616	9.500	9.600	56.979
3位 Zhao Zhe CHN	9.766	9.330	9.533	9.400	9.333	9.433	56.795

[種目別] 男子 岩井 則賢(大和銀行)	Bo 2位	Ri 2位	Sp 7位	Ba 1位	Re 3位
----------------------	-------	-------	-------	-------	-------

## 平成8年度 懇親会報告

### ・NHK杯兼五輪最終予選懇親会

日時) 平成8年5月4日(土)  
場所) 「ジョン万次郎」  
幹事) 鶴見興人(6回卒)

### ・遠藤顧問紫綬褒章祝賀会、五輪壮行会

日時) 平成8年6月15日(土)17:00~19:00  
場所) 日大文理カフェテリア「チェリー」  
会費) 男性; 7,000円、女性; 5,000円、  
学生; 2,000円

五輪関係者) コチ; 平田倫敏(21回卒)、  
選手; 佐藤寿治(32回卒)  
参加) 来賓; 脇川章・セノ(株)より2名、  
顧; 浜田靖一・勢能一男、1; 石井征也、  
2; 堀田淳二・芳尾明・吉川晃、  
3; 早乙女貞夫、4; 上野剛・菊地君男・  
木村多喜・高田信興・早田卓次、  
5; 小栗郁郎・金子洋平・波多野伸・山中勝男、  
6; 鶴見興人、7; 海谷美代子・刈込和男・  
佐藤勲・山本光子、9; 朝倉徳雄・林昌幸・  
伊藤寛美、10; 安藤泰行・高波司雄・  
津村二郎・森昭雄、11; 宇野正信・原弘吉・  
山本良隆、12; 朝倉康雄、13; 塚田和茂、  
14; 五十嵐久人・外山宜男、16; 猪瀬宗子・  
北村弘文・志村久子・矢野龍治、  
17; 梶山広司・梶山節子(廣太君)、  
18; 内田民雄、19; 境保則・高橋和秀・  
塚越美和子・巻島久、20; 慶田盛定、  
21; 岩井高志・針替信之・矢木幹男、  
25; 遠藤幸一、29; 中根均・水島宏一、  
30; 水島さだ子・小林隆、31; 長澤郁子・  
田村真、32; 山田美穂・増田睦美、  
33; 松尾千絵・田中佳昭・平野真由美・  
松永政行、34; 中塚伸次・西川大輔・  
君嶋孝之、35; 石口雅也・松永真由美・  
田中栄一・増田宏正・宮根豊、36; 岩井則賢、  
37; 今木重光・杉本利昭、学生; 池田美紀・  
大江晴久・亀井信人・後藤靖治・笹原照美・  
佐藤弘典・芝辻修・下河内洋平・角雅代・  
島田一道・林弘策・町田知己、青木香乃・  
青木佳彦・宇野大樹・岡崎龍二・越智弥生・

小沼弘明・葛西伸昭・河原史・小林正明・  
中路さほり・藤原聡・若松洋一・若山卓、  
今木重行・小関弘未子・陰山誠・笠島靖広・  
岸本拓也・吉家美幸・黒澤誠・斉藤寛・  
鈴木亜矢・高橋彰人・秦剛一、浅見美鈴・  
天海仁志・門脇年宏・鎌田康秀・辛島稔宜・  
高坂滋・西山実花・畠田健次・平本将人・  
山野千美由・吉岡知宏

以上125名

記念品代協力者) 草皆英二郎、  
平野平三・他100名

<賞品提供>大塚製菓(株)他  
<差入>サルト東京、グリーンフーズ(株)  
<祝電>32回卒業生一同他

### ・東インカレ懇親会

日時) 平成8年6月26日(日)  
場所) 町田

### ・高校総体懇親会

日時) 平成8年8月2日(金)  
場所) 甲府

### ・全日本インカレ懇親会

日時) 平成8年8月10日(土)18:30~20:30  
場所) 武蔵中原「ジョン万次郎」  
会費) 男性; ~20回卒; 6,000円、  
21~30回卒; 4,500円、31回卒~; 3,000円、  
女性; 3,000円

幹事) 鶴見興人(6回卒)、外山宜男(14回卒)、  
梶山広司(17回卒)、松永政行(33回卒)、  
西川大輔、君嶋孝之(34回卒)  
参加) 顧; 遠藤幸雄・浜田靖一、  
2; 堀田淳二・芳尾明・吉川晃、  
3; 早乙女貞夫、4; 上野剛・木村多喜、  
6; 鶴見興人、7; 岩沢稔・海谷美代子・  
佐藤勲・和田勝、10; 安藤泰行・  
津村多賀子・渡部宣裕、11; 原弘吉・  
山本好隆、14; 五十嵐久人・岩本光正・  
外山宜男、15; 山中ゆう子・山崎信恵、  
17; 梶山広司・梶山節子、19; 塚越美和子、

25;遠藤幸一、26;川畑龍雄・桜井一男、  
30;小林隆、31;長澤郁子、33;松永政行・  
山本昭二郎、34;中塚伸次・西川大輔・  
君嶋孝之、35;石口雅也・松永真由美・  
延沢成之・増田宏正、37;今木重光

以上41名

・全日本社会人懇親会

日時)平成8年9月7日(土)21:00~

場所)網走「深海魚」

会費)1,000円

幹事)山内悟(8回卒)、舟山忠広(11回卒)

・国体懇親会

日時)平成8年10月

場所)広島

・全日本懇親会

日時)平成8年11月2日(土)

場所)大阪「ミュンヘン」

・忘年会

日時)平成8年12月7日(土)~8日(日)

場所)熱海「ホテル貫一」

会費)20,000円

幹事)小俣里知子(4回卒)

・1種審判員研修懇親会

日時)平成8年12月22日(日)

場所)信濃町「ジョン万次郎」

・新年会(首都圏)

日時)平成9年1月25日(土)17:00~20:00

場所)新宿「栄寿司二号店」

会費)男性;8,000円、女性;6,000円

幹事)君嶋孝之(34回卒)

参加)顧;遠藤幸雄・浜田靖一、1;石井征也、

2;平川文雄・芳尾明、6;鶴見興人、

7;海谷美代子、10;津村多賀子・箱根修、

12;相原和明、13;塚田和茂、

14;五十嵐久人、15;住廣晃・山中ゆう子、

16;猪瀬宗子・北村弘文・小玉幸子・

志村久子・西野晴久・西巻洋一・矢野龍治、

17;梶山広司・西野良子・松井登美枝、

25;遠藤幸一、29;水島宏一、

31;石山佳奈子・佐藤徹・長澤郁子、

32;石井宏樹・(琴乃ちゃん)・佐藤寿治、

33;川崎聖子・松尾千絵・豊田麻規子・

平野真由美、34;西川大輔・君嶋孝之、

36;岩井則賢・関根功・染谷忠勝・

中上輝彦・村山孝之

以上43名

・日大体操部送別会二次会

日時)平成9年2月10日(月)20:30~22:30

場所)代々木「美禄亭」

参加)顧;遠藤幸雄・浜田靖一、1;石井征也、

3;早乙女貞夫、4;木村多喜・早田卓次、

6;鶴見興人、11;原弘吉、14;外山宜男、

17;梶山広司、25;遠藤幸一、31;長澤郁子、

32;佐藤寿治、33;松永政行、

34;西川大輔・君嶋孝之、35;大村元勝・

杉田千恵・増田宏正・松本由紀子・宮根豊、

36;岩井則賢・関根功、37;今木重光

以上24名

・総会懇親会(ユニバー・東アジア最終、  
世界選二次予選出場選手激励会)

日時)平成9年3月20日(木)18:00~20:00

場所)新宿 サンルート東京 3F「桔梗」

会費)男性;6,000円、女性;5,000円

幹事)総務

参加)顧;遠藤幸雄・勢能一男、1;石井征也、

2;平川文雄・吉川晃、4;高田信興・

早田卓次、5;小松武雄・山中勝男、

6;鶴見興人、7;海谷美代子、

10;高波司雄・津村二郎・箱根修、

12;相原和明、14;外山宜男・渡部正行、

21;平田倫敏、25;遠藤幸一、29;中根均・

水島宏一、30;水島さだ子、31;長澤郁子、

32;石井宏樹・(琴乃ちゃん)、33;松永政行、

34;西川大輔・君嶋孝之、35;石口雅也・

松永真由美・宮根豊、36;岩井則賢・

梅田陽子・古川和枝、37;今木重光、

38;佐藤弘典・林弘策

以上37名

平成8年度

日本大学桜樹会収支決算書

日本大学桜樹会 総務 遠藤 幸一

(収支決算書)

平成8年4月1日～平成9年3月31日

会計監査

項目	予算額	決算額	増減額
収入総額	2,710,000	3,415,571	705,571
支出総額	2,710,000	1,408,831	1,301,169
差引(次年度繰越金)		2,006,740	



(収入明細)

項目	予算額	決算額	増減額	備考
前年度繰越金	1,411,911	1,411,911	0	
会費	1,295,000	1,096,000	▲ 199,000	218名分
寄付	0	500,000	500,000	門脇顧問より
雑収入	3,089	407,660	404,571	利息, 壮行会残金
合計	2,710,000	3,415,571	705,571	

(前年度繰越金を除く収入合計 2,003,660)

(支出明細)

項目	予算額	決算額	増減額	備考
事業費	1,200,000	853,228	346,772	会報30発行, 社会人大会・全日本参加補助, 総会催準備
補助費	300,000	200,000	100,000	体操部補助
会議費	20,000	0	20,000	
通信費	380,000	287,350	92,650	会報他郵送
事務費	50,000	14,004	35,996	葉書印刷, 原稿用紙他
雑費	20,000	14,249	5,751	口座手数料
予備費	740,000	40,000	700,000	
合計	2,710,000	1,408,831	1,301,169	

## 平成 8 年 度 会 費 納 入 状 況

総額 1,096,000円

No.	月	日	氏 名	金 額	No.	月	日	氏 名	金 額
1	96.	4. 1	今木 重光	2,000	31	5. 15	赤井 和子	6,000	
2	"	"	片岡 卓也	2,000	32	"	錦井 利臣	6,000	
3	"	"	後藤 弘樹	2,000	33	"	酒井 清	6,000	
4	"	"	斉藤 俊明	2,000	34	"	山下 敦	4,000	
5	"	"	佐々木真紀	2,000	35	"	山脇 恭二	4,000	
6	"	"	菅沼 明美	2,000	36	"	小塚 和子	4,000	
7	"	"	杉本 利昭	2,000	37	"	桜井 一男	4,000	
8	"	"	福島 淳	2,000	38	"	島田 利夫	4,000	
9	"	"	藤田まゆみ	2,000	39	"	武田かおり	2,000	
10	"	"	美崎 雅恵	2,000	40	"	関口 和人	2,000	
11	"	"	山下 大介	2,000	41	"	土持 修子	2,000	
12	"	"	吉田 義経	2,000	42	"	辻本 容子	2,000	
13	"	"	米本 訓子	2,000	43	"	平井 良幸	2,000	
14	"	"	橋本 和雄	4,000	44	"	君嶋 孝之	2,000	
15	4. 2	"	岩井 高志	5,000	45	5. 16	山崎 忠男	6,000	
16	4. 3	"	菅田 幸子	8,000	46	"	岩田 剛	2,000	
17	4. 10	"	平田 芳和	8,000	47	5. 17	春山 文子	6,000	
18	4. 12	"	保坂 弘一	21,000	48	"	佐藤 勲	6,000	
19	5. 12	"	小俣里知子	12,000	49	"	近藤 明	6,000	
20	"	"	木村 多喜	6,000	50	"	田島 清貴	4,000	
21	5. 13	"	松田 洋	4,000	51	"	島山 繁博	5,000	
22	"	"	佐藤 寿治	2,000	52	"	川畑 龍雄	4,000	
23	5. 14	"	菅野 秀俊	6,000	53	"	吾妻 晶子	2,000	
24	"	"	志村 久子	6,000	54	"	竹村 里香	2,000	
25	"	"	渡辺 英明	4,000	55	"	増田 睦美	2,000	
26	"	"	川久保祐司	4,000	56	"	杉田 千恵	2,000	
27	"	"	佐々木千佐子	2,000	57	5. 18	小柴 守夫	6,000	
28	"	"	林 洋介	4,000	58	"	松本 恭子	12,000	
29	"	"	豊田麻規子	2,000	59	"	堀田 敏明	12,000	
30	"	"	関根 功	2,000	60	"	工藤 昌二	6,000	

No.	月 日	氏 名	金 額	No.	月 日	氏 名	金 額
61	5. 18	岡田 洋二	6,000	91	5. 25	森元 潤一	4,000
62	"	境 保則	4,000	92	"	斉藤 繁美	2,000
63	"	松本 俊一	4,000	93	5. 27	田野 哲	6,000
64	"	藤平 裕二	4,000	94	"	川部 力夫	12,000
65	"	天童 毅	4,000	95	"	岡本 公子	6,000
66	"	水島 宏一	2,000	96	"	山内 悟	6,000
67	"	小松 美香	2,000	97	"	安藤 泰行	6,000
68	5. 20	島崎 康行	6,000	98	"	千野 良一	6,000
69	"	鈴木 一弘	14,000	99	"	伊東 恭一	12,000
70	"	長谷部 薫	4,000	100	"	宮川 直人	4,000
71	"	大山 千晶	2,000	101	5. 28	和田 勝	6,000
72	"	伊東美智子	2,000	102	"	原 弘吉	6,000
73	5. 22	田中 章二	6,000	103	"	岡本みどり	6,000
74	"	正木 恭子	4,000	104	"	中村 幸子	6,000
75	"	小野田博之	4,000	105	"	山田 銀一	2,000
76	"	新関 奈美	4,000	106	"	津村多賀子	6,000
77	"	藤原 由文	2,000	107	"	木村 多喜	6,000
78	5. 24	工藤 道弘	6,000	108	5. 29	今西 悦子	6,000
79	"	船木 政明	6,000	109	"	松下 悦子	4,000
80	"	林 昌幸	6,000	110	"	平田 倫敏	4,000
81	"	梅本 文子	6,000	111	"	二木喜代美	4,000
82	"	谷田部光則	6,000	112	"	伊藤 鈴夫	4,000
83	"	猪瀬 宗子	6,000	113	"	藤崎万里子	4,000
84	"	梶山 広司	6,000	114	5. 30	真島 孝禮	6,000
85	"	内田 民雄	4,000	115	5. 31	塚田 和茂	6,000
86	"	林 秀樹	2,000	116	"	木下 咲夫	6,000
87	5. 25	金子 正史	6,000	117	"	小玉 幸子	6,000
88	"	山本 光子	6,000	118	"	柏谷 錦一	4,000
89	"	朝倉 康雄	6,000	119	"	千代 恭司	4,000
90	"	小貫 孝春	4,000	120	"	大坂 知恵	2,000

No.	月 日	氏 名	金 額	No.	月 日	氏 名	金 額
121	5. 31	中根 均	2, 000	151	6. 8	井上 靖	18, 000
122	"	石山佳奈子	2, 000	152	"	高橋 正典	6, 000
123	"	喜多川和也	2, 000	153	"	山口 光代	2, 000
124	"	平井 博之	2, 000	154	"	長澤 郁子	6, 000
125	"	川崎 聖子	2, 000	155	6. 10	寛山 秀成	6, 000
126	6. 1	朝倉 徳雄	6, 000	156	"	高橋 和秀	4, 000
127	"	田中 清子	6, 000	157	"	太田真由美	2, 000
128	"	松井登美枝	6, 000	158	6. 11	村山 孝之	2, 000
129	"	渡辺 光昭	4, 000	159	6. 12	平川 文雄	6, 000
130	6. 2	梅田 陽子	2, 000	160	"	菊地 君男	6, 000
131	6. 3	上野 剛	6, 000	161	"	岩沢 稔	6, 000
132	"	佐藤 誠	6, 000	162	"	清水 智子	2, 000
133	"	吉田 義則	6, 000	163	6. 14	志賀 正昌	12, 000
134	"	大塚 文夫	6, 000	164	"	西原由美子	6, 000
135	"	梶 信昭	6, 000	165	6. 15	中島 元	6, 000
136	"	後藤こずえ	4, 000	166	"	巻島 久	4, 000
137	"	矢木 幹男	4, 000	167	"	堀田 淳二	12, 000
138	"	大里 武光	4, 000	168	"	波多野 伸	22, 000
139	6. 4	芳尾 明	6, 000	169	"	外山 宜男	12, 000
140	"	金子 洋平	6, 000	170	"	山中 勝男	10, 000
141	"	網島 路正	6, 000	171	6. 17	三宅 美雄	6, 000
142	"	戸沢 滋	6, 000	172	"	檜 一幸	4, 000
143	"	針替 信之	4, 000	173	6. 18	斉藤 有理	4, 000
144	"	峯田 孝幸	4, 000	174	"	助信 昌俊	2, 000
145	6. 5	渡辺美弥子	4, 000	175	6. 19	伊谷 正一	6, 000
146	6. 7	鶴見 興人	6, 000	176	6. 21	山本 好隆	6, 000
147	"	岩田 惇	6, 000	177	"	遠藤 慶	2, 000
148	"	櫛野智恵美	4, 000	178	6. 24	富松由三子	4, 000
149	"	中瀬 絵里	2, 000	179	6. 26	森山 理	6, 000
150	6. 8	海谷美代子	6, 000	180	6. 28	相原 和明	6, 000

No.	月 日	氏 名	金 額	No.	月 日	氏 名	金 額
181	6. 29	久保 光正	6,000	211	11. 18	城市 正美	2,000
182	6. 30	石井 宏樹	10,000	212	12. 11	櫛谷 宗敬	6,000
183	7. 1	椎名 昇	6,000	213	12. 31	遠藤 幸一	8,000
184	"	大塚 孝幸	2,000	214	9. 1. 20	丸岡 忠	18,000
185	7. 3	上田 秀一	3,000	215	2. 16	橋口 泰武	6,000
186	"	中山 孝之	4,000	216	3. 5	畑 みちる	4,000
187	"	三富 洋昭	2,000	217	3. 11	関 辰男	10,000
188	7. 6	米田 賢一	6,000	218	3. 14	田中 康義	4,000
189	"	中谷 秀明	6,000				
190	"	高井 一成	2,000				
191	7. 8	仲西 盛光	6,000				
192	7. 9	高波 司雄	6,000				
193	7. 10	門脇 隆	6,000				
194	"	徳永 富夫	6,000				
195	7. 16	中村 秀也	4,000				
196	7. 17	宇津 豊	6,000				
197	"	井本 吉彦	2,000				
198	7. 19	田嶋しのぶ	4,000				
199	7. 26	斉藤 敬一	6,000				
200	7. 30	坪井しのぶ	4,000				
201	7. 31	金居 俊郎	4,000				
202	8. 24	舟山 忠広	6,000				
203	"	小林 隆	2,000				
204	8. 27	中塚 伸次	4,000				
205	9. 11	名護 晃	2,000				
206	9. 17	高見 等	4,000				
207	9. 21	平野 昌宏	15,000				
208	11. 4	竹田 盛勝	2,000				
209	11. 12	塚田 和茂	6,000				
210	11. 18	水島 克己	4,000				

会費未納の会員へ

お忙しいとは存じますが、気づいた時に、すぐ入金いただくようお願い申し上げます。なお、複数年の入金も受け付けておりますので、ご活用ください。また、ご連絡いただければ、未納分の金額をお知らせいたします。

総務

# 平成8年度 総会報告

平成9年3月20日(木)  
午後5時00分～6時00分  
サンルート東京

<出席者17名、委任状291通>—通知620(うち不明5,顧問8)

\*\*\*\*\*返信率50.7%

<出席者一覧>石井(1)吉川(2)早田(4)小松(5)海谷(7)林(9)箱根(10)高波(10)  
相原(12)外山(14)遠藤(25)水島宏(29)水島さ(30)西川(34)君嶋(34)石口(34)

1. 挨拶・・・・・・・・・・会長 石井征也

2. 議長・書記選出・・・・議長(箱根 修 )  
書記(相原和明 )

## 3. 報告事項

◇平成8年度事業報告・・・・桜樹会関係(遠藤・別紙1) 体操部関係(会報)

◇新入会員報告・・・・遠藤

平成8年度卒業予定者16名(うち1名入会未確認)

## 4. 審議事項

◇平成8年度収支決算報告(遠藤・別紙2)

◇会計監査報告(小松)

◇平成8年度収支決算の認否・・・・・・・・承認

◇役員改選・・・・会長1 副会長2～3 総務1～2 会計監査2  
会長・・・・石井(可決) 会長より留任の希望あり・・・・留任(可決)

◇平成9年度事業計画の認否・・・・承認

◇平成9年度予算案の認否・・・・承認

総会終了後

<会員懇親会、世界選手権・ユニバー予選出場会員激励会>

## 平成 9 年度 事業および行事計画

月	日	事業・行事内容	場所
4	4～5 12 12	応援（世界選手権 2 次予選） 第 1 回役員会 懇親会	町田 日大文理 幸寿司
5		会報 31 号・会員名簿発刊	
6	1	応援（東日本インカレ）	町田
8	9	懇親会（インターハイ） 応援・懇親会（全日本インカレ） 世界選手権・ユニバー壮行会	京都 尼崎
9	13 26～28	第 2 回役員会 選手派遣・懇親会（社会人）	北九州
10		懇親会（国体）	大阪
11	22～24	応援（全日本）	横浜
12	6～7	忘年会	静岡
1	24	新年会（首都圏）	新宿栄寿司第 2 店
3		第 3 回役員会 平成 9 年度総会 懇親会	日大文理 未定 未定

平成9年度

日本大学桜樹会予算案

平成9年4月1日～平成10年3月31日

(収支予算書)

項 目	予 算 額
収入総額	3,220,000
支出総額	3,220,000

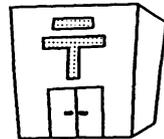
(収入明細)

項 目	予 算 額	備 考
前年度繰越金	2,006,740	
会 費	1,200,000	
寄 付	0	
雑収入	13,260	利息, 壮行会残金
合 計	3,220,000	

(支出明細)

項 目	予 算 額	備 考
事業費	1,400,000	会報31, 社会人大会・全日本参加補助, 総会開催準備, 会員名簿97, 壮行会開催
補助費	300,000	体操部補助
会議費	20,000	会議室使用料
通信費	480,000	会報他郵送
事務費	50,000	葉書印刷, 原稿用紙他
雑 費	20,000	口座手数料他
予備費	450,000	
特別積立金	500,000	桜樹会記念事業積立金
合 計	3,220,000	

# 会費納入のお願いとシールの見方



会費納入  
状況は、  
昨年度より  
大幅に下回  
りました。  
ました。  
平成8年

〈会費納入状況の年次推移〉

年 度	1992	1993	1994	1995	1996
会費収入(千円)	1,118	968	1,380	1,260	1,096
会費納入者数(人)	265	265	226	259	218

※郵便局が土曜日も休みとなり、お忙しい方には、会費の振込が不便になりましたが、なんとか都合をつけ、納入いただきますようお願い申し上げます。なお、会費は用紙通信欄に詳細をご記入の上、数年度分まとめて振込OKです。

## 平成9年度会費一覧

卒業期(住所シール参照)	会費金額
1 ~ 18 ..	6千円
19 ~ 28 ..	4千円
29 ~ 38 ..	2千円 ↓

↓シールの見方↓↓

〒157  
東京都世田谷区北烏山7-5-12

遠藤 幸一 様

個人コード番号

1996年度分会費まで入金

(25-02) 1996年度最終入 96/12/31 1996年12月31日に入金

会員各位

## 事務作業の負担軽減による 領収書発行中止について

総務

この度、平成9年4月1日より、日本大学桜樹会会員増加に伴う事務作業を簡素化するため、郵便振替（銀行振込を含む）による会費入金者に対する領収書の発行を中止することになりました。つきましては、その事情をご理解の上、郵便振替時に受領する振替用紙を領収書代わりにしていただくようお願い申し上げます。

### <名簿訂正について>

1997年版会員名簿において、誤植、訂正などございましたら、その旨を振替用紙にご記入いただくか、葉書、FAX、電子メールなどをご利用の上、総務（遠藤）までご連絡ください。

「送り先」〒157 東京都世田谷区北烏山7-5-12 遠藤幸一宛

「電子メール」EZV00140@niftyserve.or.jp

「FAX」03-5384-7470（自宅直通）

## 平成 9 年度 新入会員名簿

＜ 38 回卒 ; 15 名 (男性 9 名、女性 6 名) ＞

コード	氏 名	出 身 高 等 学 校
38-01	池田 美紀	広島県 三原高
-02	大江 晴久	山形県 日大山形高
-03	奥本 知康	広島県 崇徳高
-04	加藤 敦子	茨城県 土浦日大高
-05	亀井 信人	茨城県 土浦日大高
-06	栗山 香織	神奈川県 日大高
-07	後藤 靖治	茨城県 土浦日大高
-08	笹原 照美	山形県 城北女子高
-09	佐藤 弘典	神奈川県 湘南工科大附属高
-11	渋沢 葉子	神奈川県 鎌倉高
-12	下河内洋平	東京都 日大桜ヶ丘高
-13	角 雅代	千葉県 渋谷教育学園幕張高
-14	畠田 一道	広島県 崇徳高
-15	林 弘策	大阪府 清風高
-16	町田 知己	岡山県 関西高

# 平成 9 年度 体操部行事予定

(日本体操協会行事を含む)

2月5日現在

月	日	行 事	備 考
4	4～5 8	世界選手権 2次予選 (町田) 入学式 (武道館)	
5	10～14 30～6/1	第2回東アジア大会 (韓国・釜山) 東日本学生選手権大会 (町田)	
6	7～8	世界選手権最終予選・NHK杯 (前橋)	
8	1～4 7～10 12～16 18～20 20～31 31～9/7	全国高校総体 (京都) 全日本インカレ (尼崎) 全日本ジュニア選手権大会 (横浜) 全国中学校大会 (高松) ユニバーシアード (イタリア・シシリー) 世界選手権 (スイス・ローザンヌ)	
9	14～15 26～28	国際ジュニア (東京体育館) 全日本社会人大会 (北九州)	
10	25～29	関東新人戦 国民体育大会 (大阪)	
11	22～24	全日本選手権大会 (横浜アリーナ)	
12	13～14	中日カップ国際選抜競技会 (名古屋) 東京カップ 体操部スポーツ大会	
2	上旬	卒業生送別会	
3	8～14 25 24～26	春季合宿 卒業式 高校選抜 (新潟)	

## 平成9年度 体操部役員および部員

### 体操部役員

顧問	濱田 靖一
部長	遠藤 幸雄
監督	早田 卓次
コーチ	木村 多喜
"	梶山 広司
"	長澤 郁子
"	西川 大輔

休日は10時頃から女子、13時頃から男子の練習が始まります。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。

#### <練習場>

日本大学文理学部第2体育館3階体操場  
03-3329-1151(代表)

### 体操部員

48名(男子32名、女子16名)

#### <4年>

小林 正明	埼玉栄高
岡崎 龍二	興南高
葛西 伸昭	八戸工業高
若山 卓	高崎工業高
藤原 聡	余目高
若松 洋一	仙台育英高
青木 佳彦	日大三島高
宇野 大樹	日大山形高
小沼 弘明	土浦日大高
越智 弥生	品川女子高
中路さほり	品川女子高
河原 史	荏田高
青木 香乃	西山高

#### <3年>

岸本 拓也	和歌山北高
斉藤 寛	高知東工高
今木 重行	清風高
陰山 誠	土浦日大高

高橋 彰人	埼玉栄高
笠島 靖広	福井工大附高
黒澤 誠	土浦日大高
秦 剛一	専修大松戸高
小関弘未子	戸田高
吉家 美幸	土浦日大高
鈴木 亜矢	酒田中央高

#### <2年>

平本 将人	湘工大附高
島田 健次	崇徳高
辛島 稔宜	崇徳高
門脇 年宏	土浦日大高
吉岡 知宏	興南高
鎌田 康秀	土浦日大高
天海 仁志	作新学院高
斉藤由美子	伊勢崎女子高
浅見 美鈴	埼玉栄高
山野千芙由	鶴見女子高
西山 実花	山陽女子高

#### <1年>

高橋 勇騎	埼玉栄高
澤村 正博	清風高
加藤 芳隆	湘工大附高
近藤 義和	青森山田高
濱崎 誠	関西高
下間 淳	矢板中央高
日下部 充洋	崇徳高
鈴木 和司	土浦日大高
関根 彩	藤村女子高
井野 里奈	四天王寺高
原 伊都香	和歌山北高
吉岡 彩子	品川女子高
石丸 悠佳	明光学園高

## 編 集 後 記

月日が経つのは早いもので、新年度がスタートして、早二ヶ月が過ぎようとしています。何かとお忙しい日々を送られていた方が多いと思いますが、そろそろ軌道に乗り始め、落ち着いてこられた頃だと思えます。

さて、小、中学校または高等学校の長期休みには宿題が出されると思いますが、その片付け方には大別して二つのタイプがあると思われまふ。一方は早い時期から計画してこつこつと片付けるタイプ、そしてもう一方は長期休みの終了直前になって焦りながら片付けるタイプです。

ちなみに私事ですが、小学生の頃から直前になってからではないと行動していなかった方なので、最近では前述のこつこつタイプになろうと努力はしているつもりなのですが、どちらかという、どうも期限間近になってから行動し始めるという焦るタイプの様です。そのために、数年前にも多くの方々にご迷惑を掛けてしまったという苦い経験をしたことがあります。

どうも今回もそのようで、せっかく会報の編集というお仕事をいただいたのですが、初めての編集で不慣れであったということと、年度始めで何かと余裕がなかったということもあって、当初の発行予定日を大幅に遅れてしまいました。このことに関しましては、この場をお借りしまして、会員の皆様方にお詫びさせていただきます。誠に申し訳ありませんでした。今後、このようなことはないように、早い時期から計画してこつこつと作業したいと思えます。

こんな私でも桜樹会の皆様方には大変お世話になっており、桜樹会に少しでも貢献させていただきたいと思ひまして、現在（総務を担当）に至っている次第であります。今後も、様々な面において行き届かぬところが山ほどあるとは思いますが、何卒ご指導、ご鞭撻、またご協力の程よろしく願ひいたします。

(34回卒 君嶋 孝之 記)

今年の3月に日本大学大学院に入学が決まりました。それと同時に桜樹会の役員となり、会報の編集などの仕事をさせていただきました。

桜樹会に入って驚いたことは、その組織の大きさと、それをまとめるために役員の方々が仕事の合間を縫って役員会に出席し、桜樹会発展のために真剣に話し合いをしていることでした。その話し合いを聞いていて、桜樹会というのは非常にしっかりとした組織だということを実感し、役員の実任の重さを感じました。

来年は遠藤幸一さんが留学されるため、それまでに、完全に桜樹会の仕事を教えて頂き、来年からは引き継げるようにしたいと思ひているのですが、同期生は周知のように、私は非常に要領の悪い人間なので、うまくやっで行けるかとても不安を感じています。しかし、桜樹会の役員をさせていただけることは、とても貴重な体験であり、更に、現在第一線で活躍している先輩方や同期生に、少しでも役に立てるということは光栄なことなので、できる限り桜樹会員の力になれるよう努力していきたいと思ひています。

私は体操をはじめ15年目になりますが、この間体操をやめようと思ひ真剣に考えたこともあります。一度目は高校時代、左目が病気になる、3年間ほとんどまとめた練習が出来なかった時で、二度目は大学4年生の8月に体操部を引退した時でした。しかし、結局やめられずに、今でも大学院に行きながら練習していることは、根っからの体操好きだからだと思ひます。できる事なら一生体操に携わってきたいので、体操の指導や、出来るだけ長い間桜樹会での役員をしたいと思ひています。

これから2年間は桜樹会の仕事や大学院の勉強など不安な事が多いのですが、全てがよろそかにならないように頑張りますので、いろいろご指導をお願いします。

(38回卒 下河内洋平 記)

## 会報への原稿募集について

日本大学桜樹会会員として活躍されている各位の体験談（よかったこと、悪かったこと、成功したこと、失敗したこと、今後の指導に望むことなど）をはじめとして、学生時代の思い出、現在興味を持っていること、近況報告などの原稿を募集しております。原稿枚数など特別な指定は設けませんのでぜひ投稿していただきたいと思っています。なお、こちらから原稿依頼をさせていただく場合もありますので、もし依頼状が手元に届きましたらお忙しいとは存じますが桜樹会の発展のためにも少しの時間をさいて寄稿していただけるようお願い申し上げます。

【投稿(毎年3月31日締切)および連絡先】

〒168 東京都杉並区下高井戸3-6-8 「下河内洋平」

Tel 03-3303-5996

### 桜樹会会報第30号正誤表

P	正	誤
15	左段から4行目 「日本スポーツマンクラブ」	「アルカディア市ヶ谷」

### 日本大学桜樹会会報 第31号

発行日 平成9年5月23日

発行者 日本大学桜樹会

出版所 (有)桜門書房出版部

東京都千代田区三崎町1-3-2

〒101 電話 03-3291-3403